

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

令和元年度第3四半期
(令和元年10月～12月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（令和元年10月～12月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和元年10月～12月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「2020年（令和2年）の経営見通し」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 令和元年10月～12月期を対象に令和元年12月上旬に実施
- 4 実施状況 144事業所
- 5 未回収事業所数 3事業所
 (内訳) 倒産・廃業 0 調査拒否 1 事業転換 0 取引解消 1
 移 転 1 休 業 0 不在が続く 0 その他 0
- 6 有効回答事業所数 141事業所 有効回答率 97.9%

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	11	3	3	2	1	1	0	1	0	0
卸 売 業	15	9	1	3	1	1	0	0	0	0
小 売 業	36	23	11	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	35	19	5	4	1	3	0	2	1	0
建 設 業	26	5	10	5	3	2	0	1	0	0
不 動 産 業	18	9	5	1	3	0	0	0	0	0
業 種 計	141	68 (48.2)	35 (24.8)	17 (12.1)	9 (6.4)	7 (5.0)	0 (0.0)	4 (2.8)	1 (0.7)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

← 好調

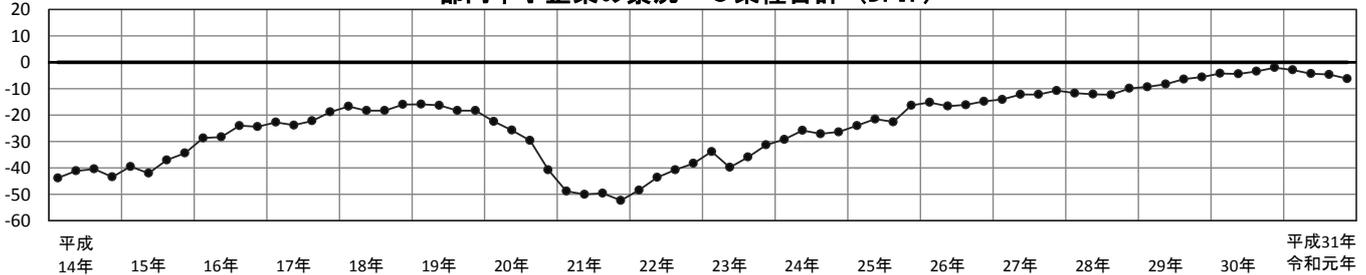
→ 不調

都内中小企業の景況（令和元年10月～12月期）

業況の後退が続き悪化が鮮明に ～建設・不動産業も好調感弱まる～

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)



業況判断 D. I. (季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合) は-6.2 (前期は-4.6) と前期に比べ1.6ポイント低下した。業種別にみると、比較的好調であった建設業・不動産業で好調感が弱まり、製造業はさらに悪化している。卸売業・小売業・サービス業は前期同様の厳しい業況が続いている。

来期は、建設業の好調感がさらに弱まり、製造業・サービス業は今期同様の厳しさが続くものの、卸売業・小売業は若干持ち直しと予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-5.6	-9.0	-3.4	-9.7	-0.7
卸売業	-10.6	-10.9	-0.3	-9.2	1.7
小売業	-18.6	-18.8	-0.2	-17.1	1.7
サービス業	-3.0	-2.6	0.4	-2.2	0.4
建設業	15.5	13.6	-1.9	9.4	-4.2
不動産業	9.3	5.2	-4.1	4.6	-0.6
総合	-4.6	-6.2	-1.6	-6.4	-0.2

※前期(令和元年7月～令和元年9月)

※来期(令和2年1月～3月)

<製造業>

業況は4期連続で厳しさが強まり悪化が続いている。売上額・受注残・収益とも前期よりさらに減少幅が拡大した。価格面では販売価格がゆるやかな上昇で推移し、原材料価格は再び上昇傾向を強めている。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は、「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが推移すると予想している。売上額は水面下ながらやや減少が弱まり、収益も今期並の減少と見ている。

<卸売業>

業況は前期並の厳しさが推移し、売上額はわずかに減少を強め、収益は4期連続で減益幅が拡大し一段と厳しさを強めた。販売価格はわずかながら上昇傾向が弱まり、仕入価格は前期同様の上昇傾向で推移した。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに厳しさが緩むと予想している。売上額・収益ともに減少幅が縮小すると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いている。売上額は再び減少を強め、収益は前期並の減益で推移した。価格面では販売価格がやや上昇を強め、仕入価格も前期より上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「大型店との競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は低迷が続く中でもわずかに改善が見られると予想している。売上額・収益ともに今期よりも減少幅が縮小すると見ている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが推移している。売上額は前期並で推移し、収益は水面下ながらわずかに減益が弱まった。価格面では料金価格の上昇幅が拡大し、材料価格は前期同様の大幅な上昇傾向が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが続くとは予想している。売上額は大きな変動なく推移し、収益もわずかな減少で推移すると見ている。

<建設業>

業況は好調感がわずかに弱まったものの、売上額・施工高・収益ともに前期同様の増加幅で推移している。受注残の増加幅はやや縮小した。価格面では請負価格が前期並のゆるやかな上昇で推移し、材料価格も前期同様の大幅な上昇傾向が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は好調感がさらに弱まると予想している。売上額・受注残・施工高・収益のいずれも増加幅が大幅に縮小すると予想している。

<不動産業>

業況は前期同様に続いていた好調感が減速した。売上額はわずかな増加にとどまり、収益も横這いに近いわずかな増加となった。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇が弱まっている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」、重点経営施策の上位2項目は「情報力を強化する」、「宣伝・広告を強化する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の好調感は維持して推移すると予想している。売上額は増加幅がさらに縮小し、収益は今期並にほぼ増加が見られない状況が続くと見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

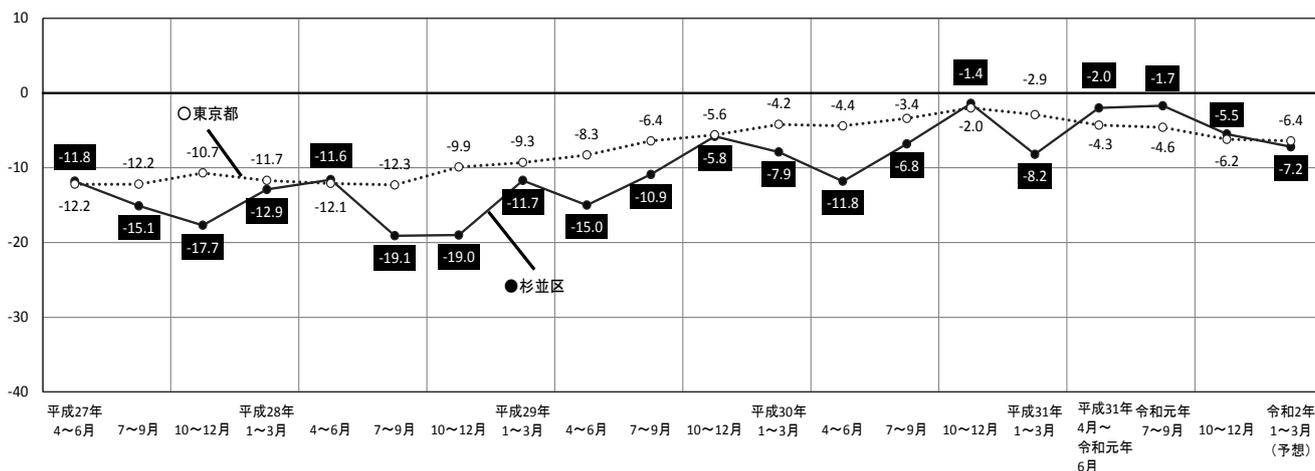
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

杉並区内中小企業の景況（令和元年10月～12月期）

業況判断 D. I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-5.5 と前期（令和元年7～9月）の-1.7 に比べ3.8 ポイント減少し、やや低調感が強まった。業種別にみると、建設業は好調感がやや後退し、不動産業は好調感が大きく後退、サービス業は前期並となった。製造業は厳しさがやや和らぎ、小売業は低調感がやや強まり、卸売業は低調感が大きく強まった。

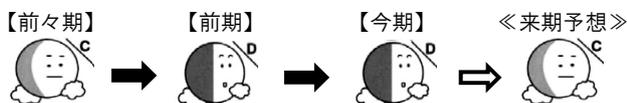
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第158回中小企業景況調査によれば、一部の企業からは消費増税にともなう価格の適正な反映が難しい、または価格を見直したことで客離れが発生するなどの声が聞こえており、適正な価格での販売が困難な状況が続いている。

来期（令和2年1～3月）はやや低調感が強まると予想されている。建設業は好調感が大きく後退するとみられ、製造業は好転、サービス業は厳しさがやや和らぎ、小売業は大きく和らぐと見込まれている。また、不動産業は悪化に転じ、卸売業は低調感が大きく強まる見通しである。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

製造業

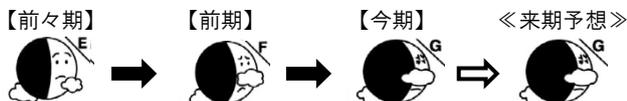


業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は増加幅がやや拡大し、受注残は増加に転じ、収益は増加から減少に転じた。販売価格は上昇が大きく強まり、原材料価格は上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

また、業況と関連したニュースとして、12月に国土交通省は国産の新型乗用車を対象に、2021年11月から自動ブレーキの搭載を義務付けると発表しており、自動車関連企業における好材料になることが期待される。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想されており、売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加に転じると見込まれている。

卸売業

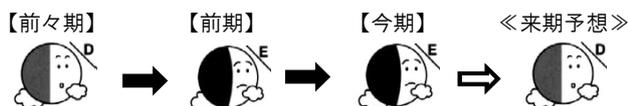


業況は低調感が大きく強まった。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少がやや弱まった。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は過剰から品薄に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、12月に日米間の関税を撤廃・削減する貿易協定が、国会で承認された。貿易協定発効で日本は環太平洋連携協定（TPP）の自由化水準内で農産物市場を開放することとなり、特に食品関連の卸売業にとっては厳しい市場環境にさらされることが懸念される。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

小売業

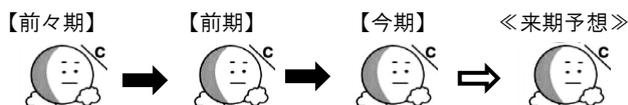


業況は低調感がやや強まった。売上額は前期並となり、収益は減少がやや強まった。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は過剰に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、12月に経済産業省と環境省は、レジ袋の有料化を義務付ける制度の運用指針をまとめ、公表した。スーパーやコンビニエンスストアなどすべての小売店を対象に、東京五輪・パラリンピックの開催直前となる2020年7月から始めるとしており、小売店にとってレジ袋による負担の軽減が期待される。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

サービス業

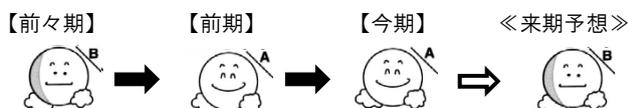


業況は前期並となった。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少がやや弱まった。料金価格、材料価格は上昇がやや弱まった。

また、業況と関連したニュースとして、東京商工リサーチのデータによれば2019年12月の全国倒産企業について産業別にみると、最多がサービス業他で213社となっている。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額は増加に転じ、収益は減少がやや強まると見込まれている。

建設業

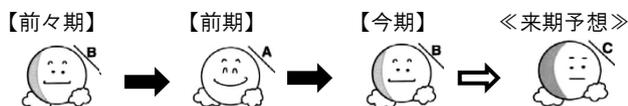


業況は好調感がやや後退した。売上額、収益は増加幅が大きく拡大し、受注残は増加幅がやや拡大した。請負価格は前期並となり、材料価格は上昇が大きく強まった。

また、業況と関連したニュースとして、国土交通省は新たな在留資格によって外国人材の受け入れ拡大が見込まれる中でトラブルを防ぐため、建設業界の団体に対して適切に対応するよう通知した。外国人材を有効活用できるようになることで、建設業の人手不足の解消が期待されている。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額、収益は増加幅が大きく縮小すると見込まれている。

不動産業



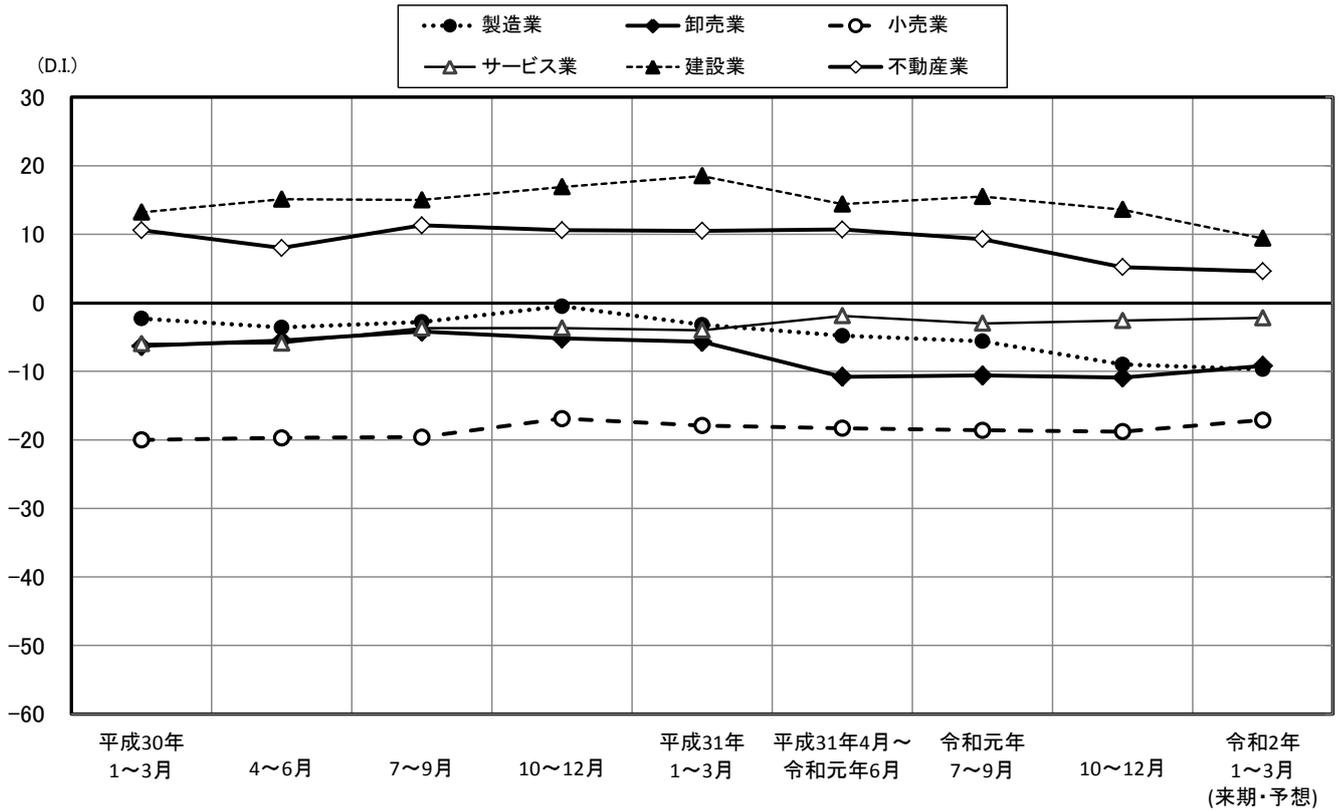
業況は好調感が大きく後退した。売上額、収益は増加から減少に転じた。販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は不足感が大きく強まった。

また、業況と関連したニュースとして、東京都独自の受動喫煙防止条例に基づき、2019年9月1日から都内の飲食店は喫煙場所の有無を示す標識を設けることが義務化された。店頭の見やすい場所に、店内でのたばこの取り扱いについて正しく表示する必要がある。2020年4月1日からは条例が全面施行され、従業員を雇う飲食店は原則屋内禁煙となる。専用室を設ければ喫煙が可能となるが、その場合には法律で定められた技術的基準を満たす必要がある。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

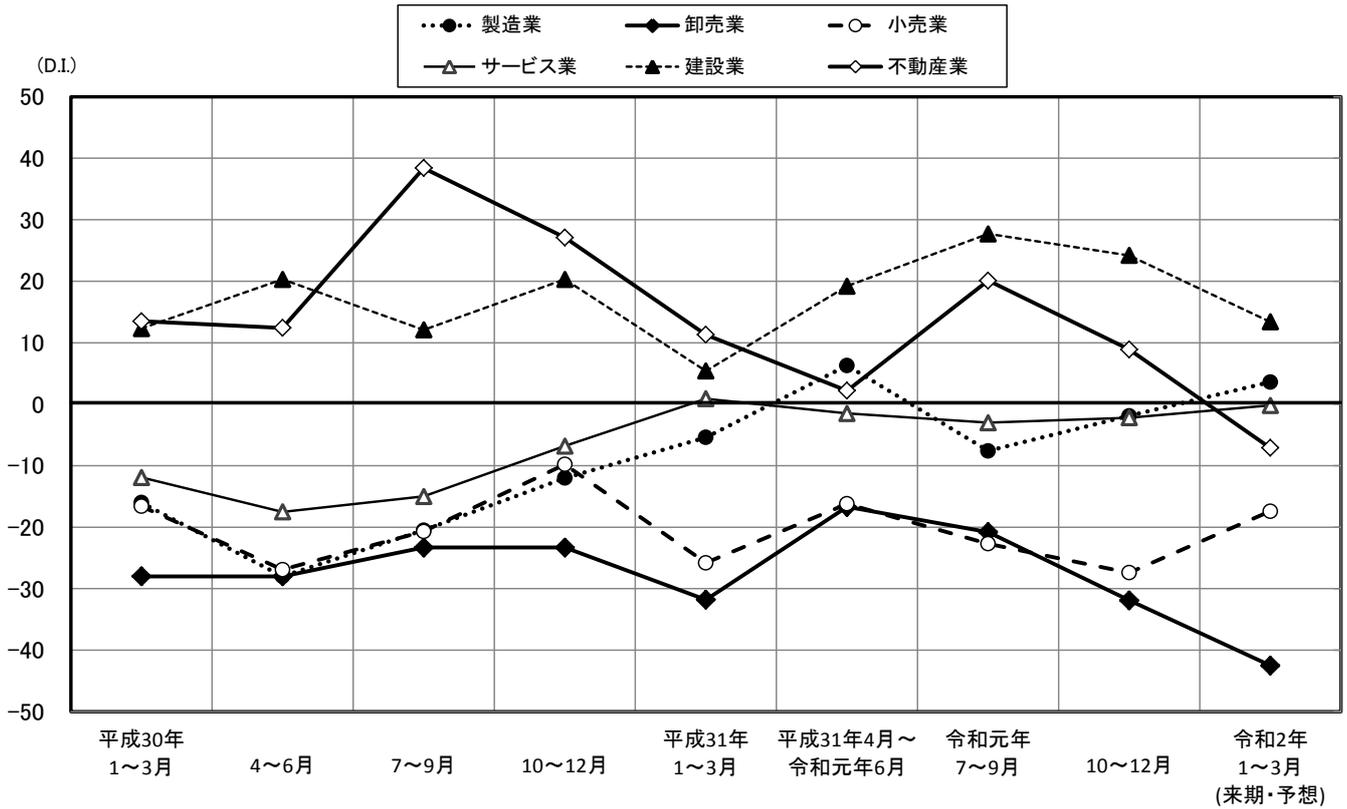
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



	平成30年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月~ 令和元年6月	令和元年 7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和2年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-2.3	-3.6	-2.8	-0.5	-3.2	-4.8	-5.6	-9.0	-3.4	-9.7	-0.7
卸売業	-6.3	-5.5	-4.2	-5.2	-5.7	-10.8	-10.6	-10.9	-0.3	-9.2	1.7
小売業	-20.0	-19.7	-19.6	-16.9	-17.9	-18.3	-18.6	-18.8	-0.2	-17.1	1.7
サービス業	-6.0	-5.9	-3.7	-3.7	-4.0	-1.9	-3.0	-2.6	0.4	-2.2	0.4
建設業	13.2	15.1	15.0	16.9	18.5	14.4	15.5	13.6	-1.9	9.4	-4.2
不動産業	10.6	8.0	11.3	10.6	10.5	10.7	9.3	5.2	-4.1	4.6	-0.6
総合	-4.2	-4.4	-3.4	-2.0	-2.9	-4.3	-4.6	-6.2	-1.6	-6.4	-0.2

杉並区



	平成30年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月 ~ 令和元年6月	令和元年 7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和2年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-16.0	-28.0	-20.5	-12.0	-5.4	6.3	-7.6	-1.9	5.7	3.6	5.5
卸売業	-28.0	-28.0	-23.3	-23.3	-31.8	-16.7	-20.8	-31.9	-11.1	-42.5	-10.6
小売業	-16.6	-26.9	-20.7	-9.8	-25.8	-16.2	-22.7	-27.4	-4.7	-17.4	10.0
サービス業	-11.9	-17.5	-15.0	-6.8	0.9	-1.5	-3.0	-2.2	0.8	-0.2	2.0
建設業	12.3	20.3	12.1	20.3	5.4	19.2	27.7	24.2	-3.5	13.4	-10.8
不動産業	13.5	12.4	38.4	27.1	11.3	2.2	20.1	8.9	-11.2	-7.1	-16.0
総合	-7.9	-11.8	-6.8	-1.4	-8.2	-2.0	-1.7	-5.5	-3.8	-7.2	-1.7

製 造 業



業 況

業況 (6.3→△7.6→△1.9) は厳しさがやや和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 (12.0→6.6→9.1) は増加幅がやや拡大し、受注残 (12.4→△1.8→1.1) は増加に転じ、収益 (11.5→9.5→△5.9) は増加から減少に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 (19.6→4.4→12.4) は上昇が大きく強まり、原材料価格 (23.6→38.9→21.5) は上昇が大きく弱まった。

また、在庫 (△0.5→1.7→1.3) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△4.0→△6.6→△17.1) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 (△9.1→0.0→△20.0) は厳しさが極端に強まった。

設備投資を「実施した」企業 (16.7%→8.3%→18.2%) は前期より9.9ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(63.6%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」(45.5%)、「人手不足」、「原材料高」(各 27.3%)、「大手企業との競争の激化」、「同業者間の競争の激化」、「販売納入先からの値下げ要請」、「人件費の増加」、「工場・機械の狭小・老朽化」、「代金回収の悪化」(各 9.1%) の順となった。

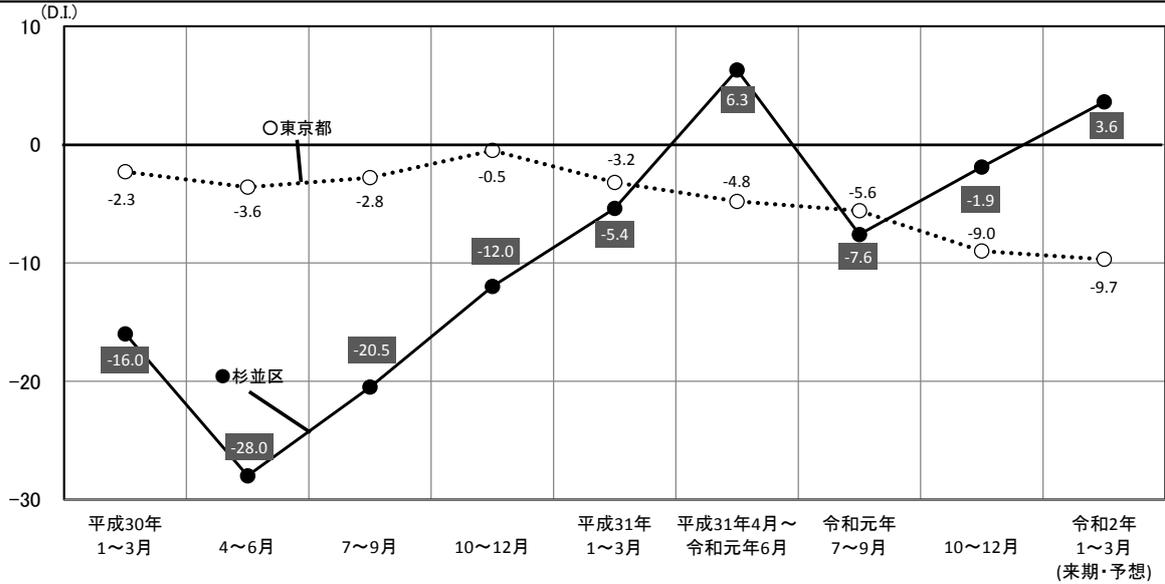
重点経営施策では、「販路を広げる」(90.9%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(36.4%)、「人材を確保する」(27.3%)、「新製品・技術を開発する」、「提携先を見つける」(各 18.2%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

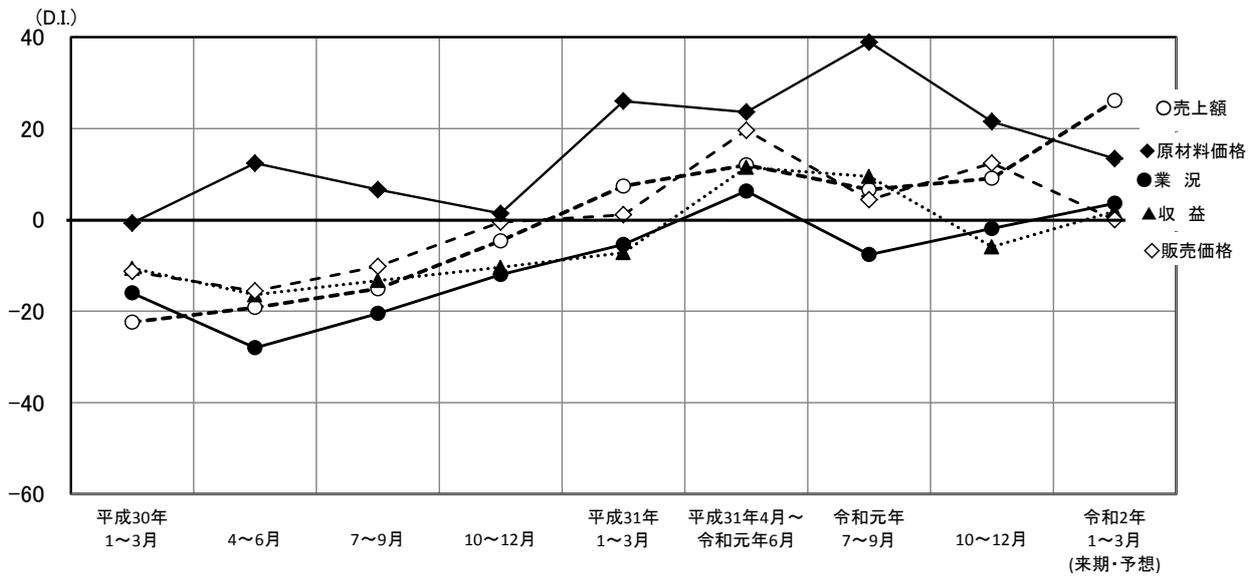
来期の見通しについて、業況 (3.6 予想) は好転すると予想されており、売上額 (26.1 予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 (1.9 予想) は増加に転じると見込まれている。

価格面では、販売価格 (0.0 予想)、原材料価格 (13.4 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

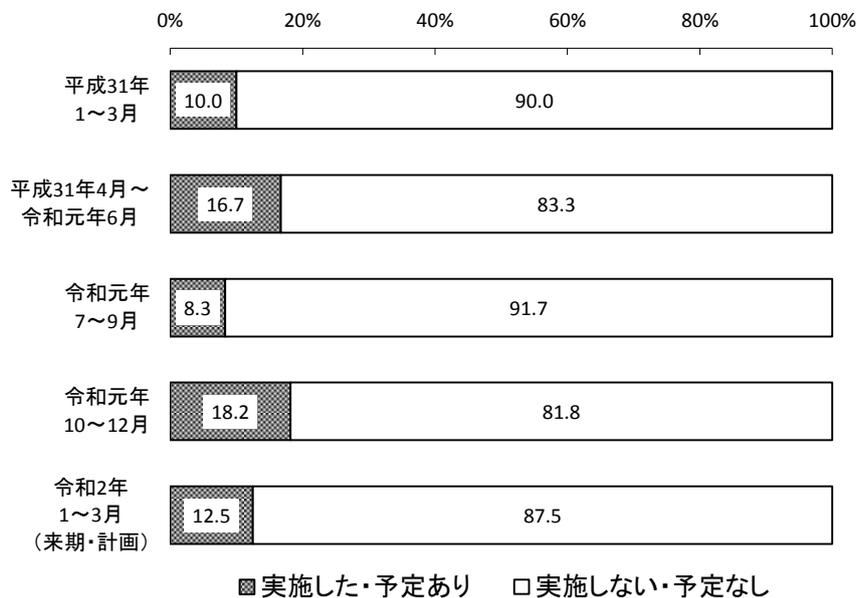
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

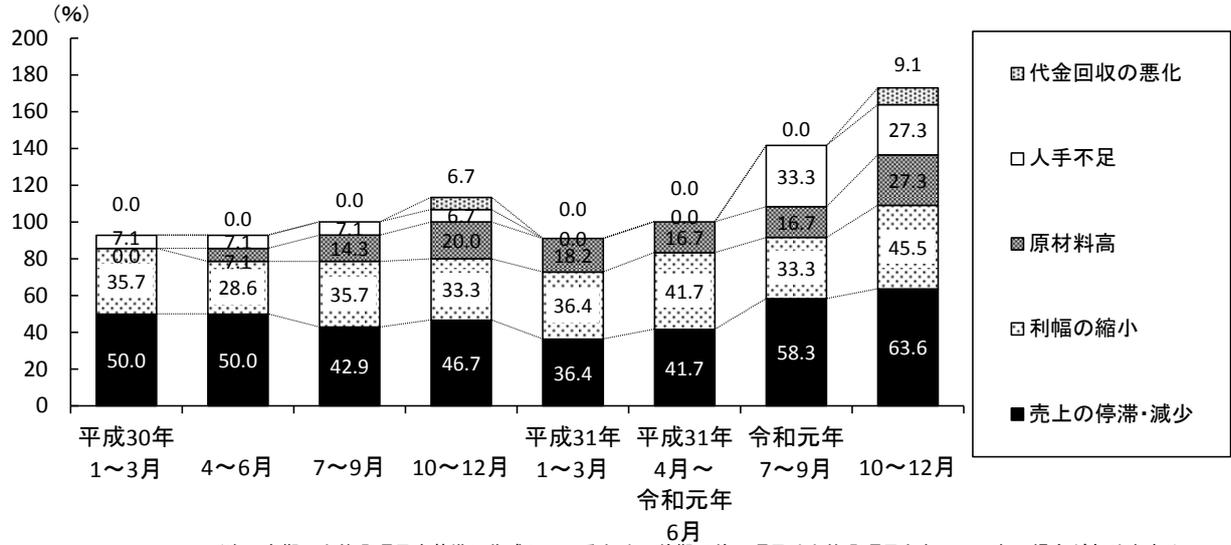


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

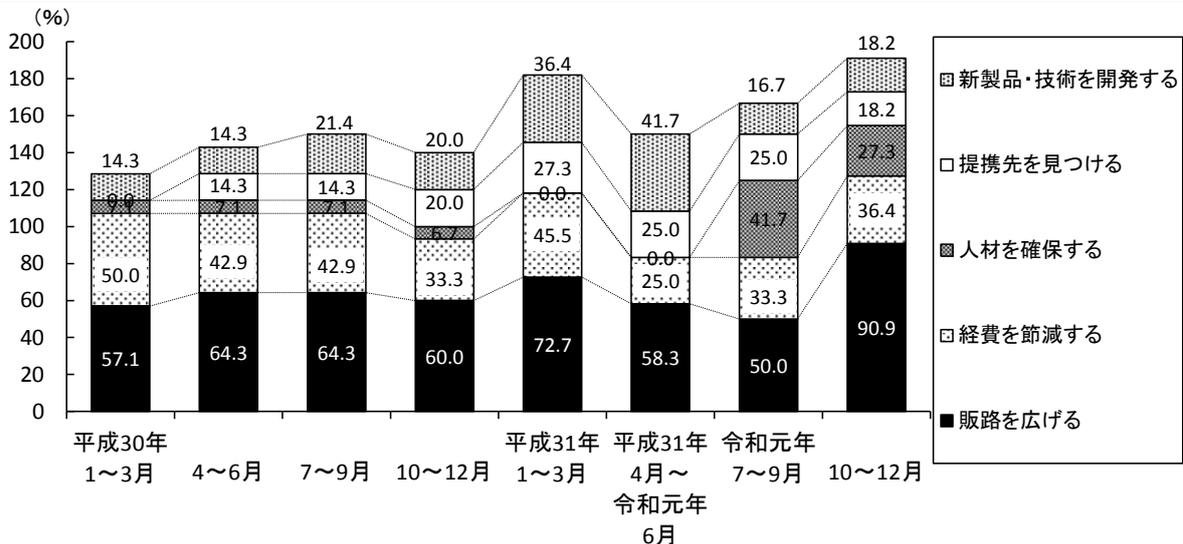


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月	平成31年4月~令和元年6月	令和元年7~9月	令和元年10~12月
売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化 利幅の縮小	36.4 %	41.7 %	63.6 %
大手企業との競争の激化 原材料高 販売納入先からの値下げ要請 工場・機械の狭小・老朽化	18.2 %	16.7 %	9.1 %
売上の停滞・減少 利幅の縮小 同業者間の競争の激化	41.7 %	33.3 %	45.5 %
売上の停滞・減少 人手不足 利幅の縮小	41.7 %	33.3 %	27.3 %
売上の停滞・減少 人手不足 利幅の縮小 原材料高 大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化 販売納入先からの値下げ要請 人件費の増加 工場・機械の狭小・老朽化 代金回収の悪化	58.3 %	16.7 %	9.1 %

重点経営施策

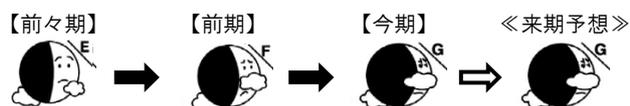
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月	平成31年4月~令和元年6月	令和元年7~9月	令和元年10~12月
販路を広げる	72.7 %	58.3 %	90.9 %
経費を節減する	45.5 %	41.7 %	36.4 %
新製品・技術を開発する	36.4 %	25.0 %	27.3 %
提携先を見つける	27.3 %	25.0 %	18.2 %
工場・機械を増設・移転する	18.2 %	16.7 %	0.0 %
販路を広げる	58.3 %	50.0 %	0.0 %
新製品・技術を開発する	41.7 %	41.7 %	0.0 %
経費を節減する	25.0 %	33.3 %	0.0 %
提携先を見つける	25.0 %	25.0 %	0.0 %
工場・機械を増設・移転する	16.7 %	16.7 %	0.0 %

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 16.7 \rightarrow \Delta 20.8 \rightarrow \Delta 31.9$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 12.4 \rightarrow \Delta 19.7 \rightarrow \Delta 21.9$) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 21.0 \rightarrow \Delta 31.0 \rightarrow \Delta 29.0$) は減少がやや弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 11.6 \rightarrow 2.6 \rightarrow \Delta 12.5$) は上昇から下降に転じ、仕入価格 ($25.0 \rightarrow 24.0 \rightarrow 18.0$) は上昇が大きく弱まった。

また、在庫 ($17.4 \rightarrow 10.9 \rightarrow \Delta 3.1$) は過剰から品薄に転じた。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 29.8 \rightarrow \Delta 23.5 \rightarrow \Delta 22.2$) は前期並となり、借入難易度 ($\Delta 33.3 \rightarrow \Delta 33.3 \rightarrow \Delta 30.8$) は厳しさがやや和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($18.8\% \rightarrow 18.8\% \rightarrow 20.0\%$) は前期より1.2ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(46.7%) が今期も最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(40.0%)、「人手不足」(26.7%)、「取引先の減少」(20.0%)、「合理化の不足」、「利幅の縮小」、「為替レートの変動」、「大手企業・工場の縮小・撤退」(各13.3%)の順となった。

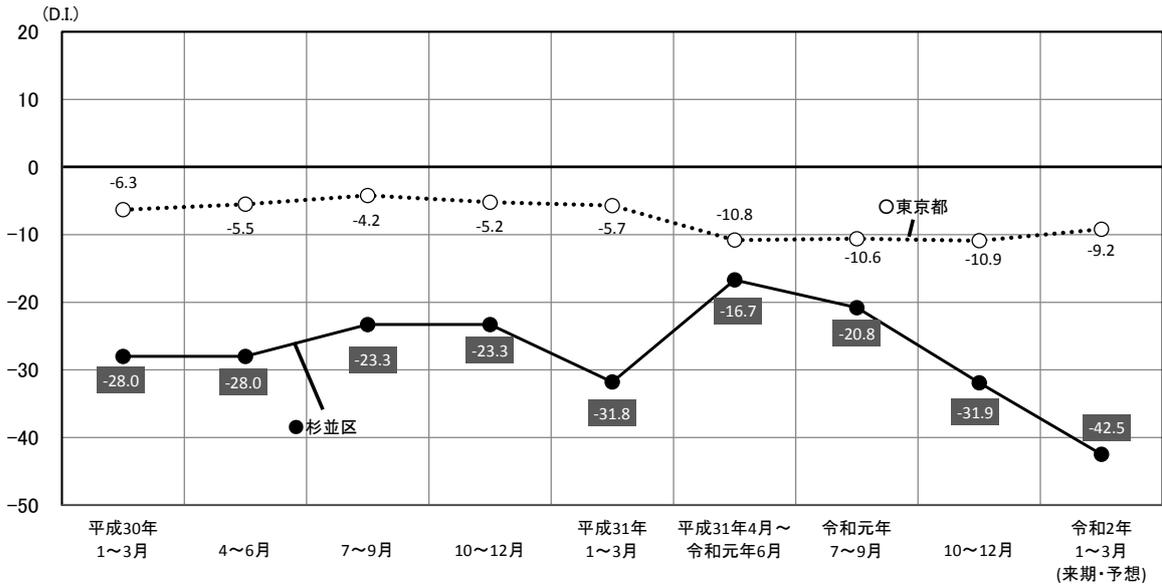
重点経営施策では、「販路を広げる」(73.3%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(60.0%)、「情報力を強化する」(33.3%)、「品揃えを充実する」、「人材を確保する」(各13.3%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

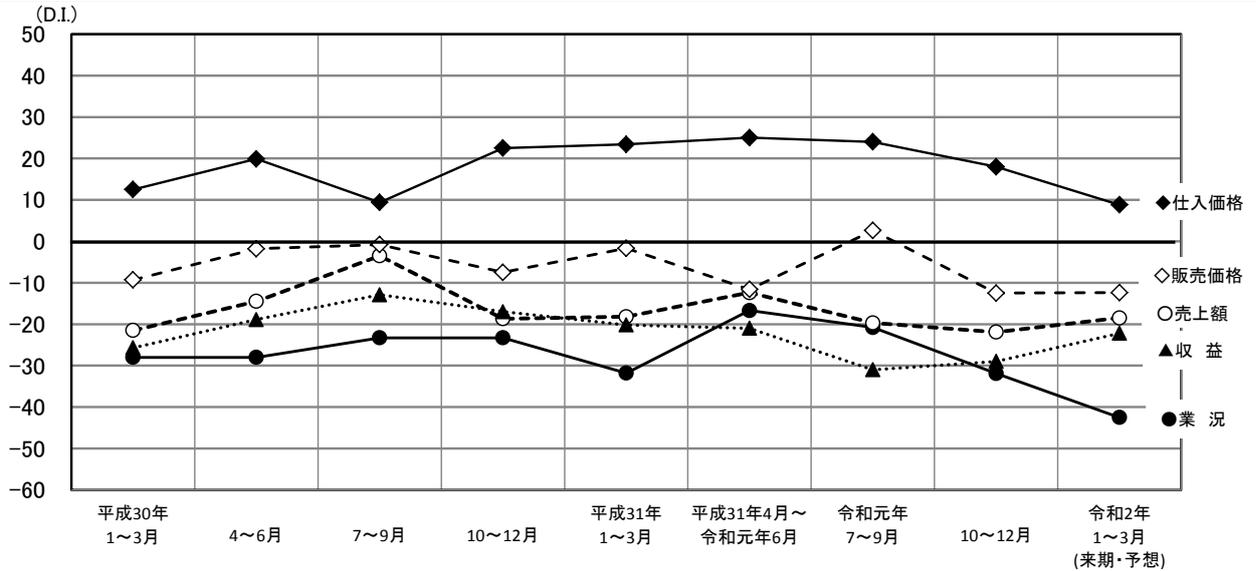
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 42.5$ 予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 ($\Delta 18.5$ 予想) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 22.2$ 予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 12.4$ 予想) は今期同様に推移し、仕入価格 (8.8 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

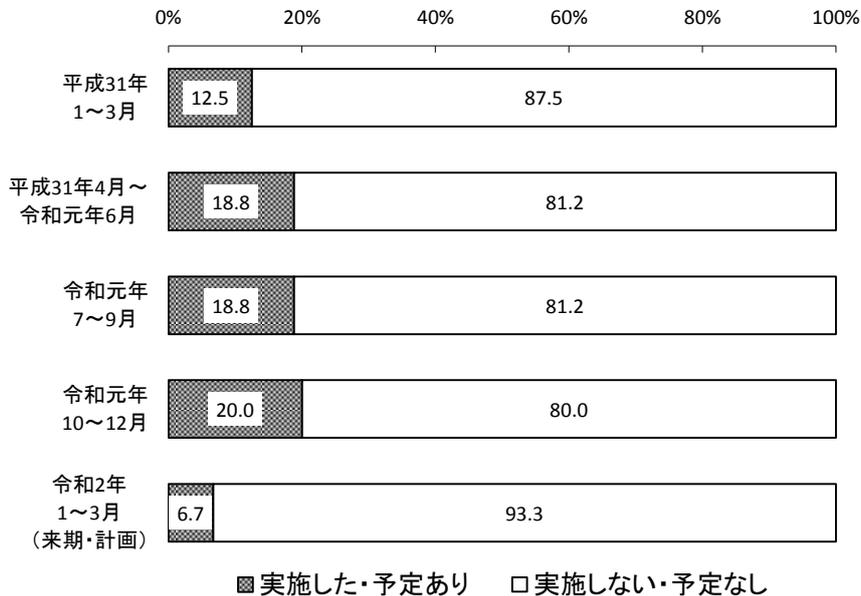
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

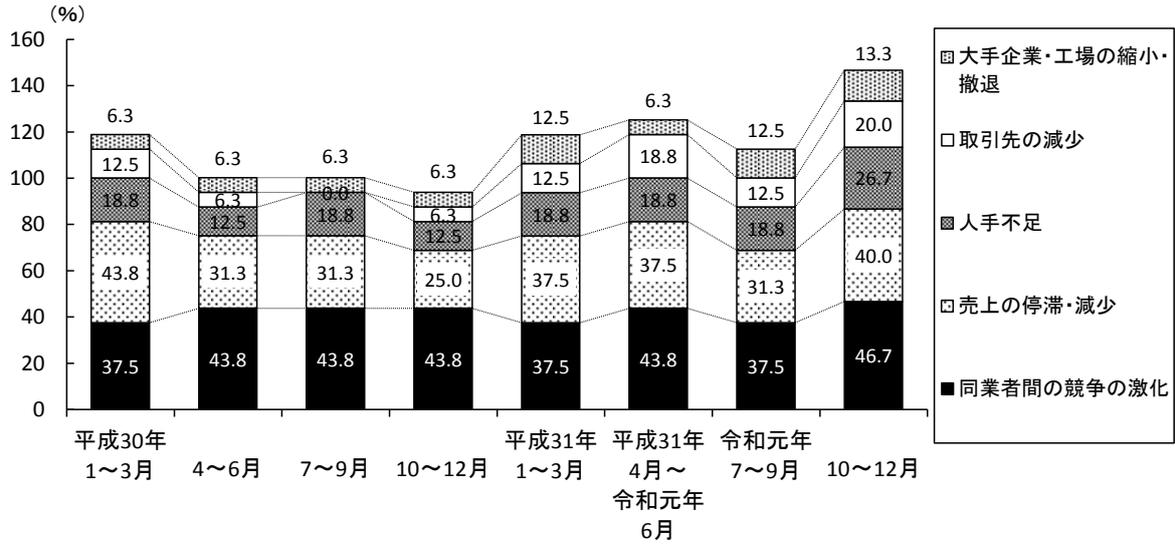


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

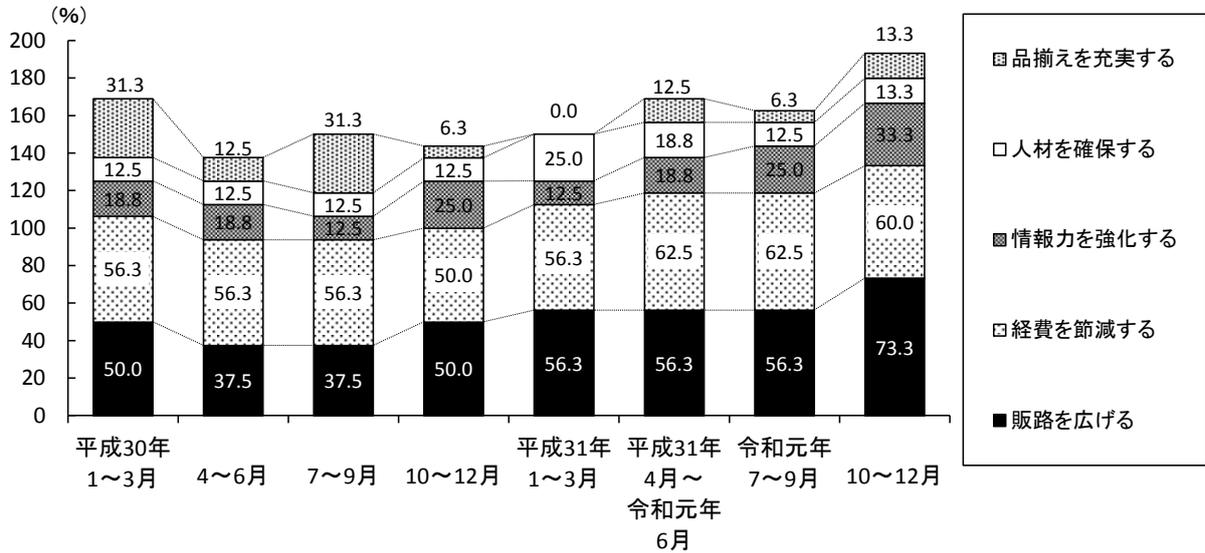


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
売上の停滞・減少	37.5 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	37.5 %	同業者間の競争の激化	46.7 %
同業者間の競争の激化		売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	31.3 %	売上の停滞・減少	40.0 %
人手不足 仕入先からの値上げ要請 為替レートの変動	18.8 %	人手不足	18.8 %	人手不足 輸入品との競争の激化 利幅の縮小	18.8 %	人手不足	26.7 %
		取引先の減少				取引先の減少	20.0 %
		利幅の縮小				合理化の不足	
		販売納入先からの値下げ要請 仕入先からの値上げ要請 人件費以外の経費の増加	12.5 %			為替レートの変動 大手企業・工場の縮小・撤退	13.3 %

重点経営施策

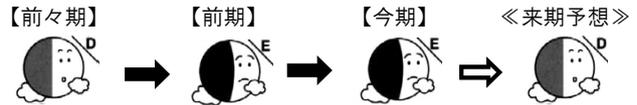
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
販路を広げる	56.3 %	経費を節減する	62.5 %	経費を節減する	62.5 %	販路を広げる	73.3 %
経費を節減する		販路を広げる	56.3 %	販路を広げる	56.3 %	経費を節減する	60.0 %
人材を確保する	25.0 %	情報力を強化する	18.8 %	情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	33.3 %
情報力を強化する		人材を確保する		新しい事業を始める 人材を確保する	12.5 %	品揃えを充実する 人材を確保する	13.3 %
新しい事業を始める	12.5 %	品揃えを充実する	12.5 %				
提携先を見つける 流通経路の見直しをする		流通経路の見直しをする					

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 16.2 \rightarrow \Delta 22.7 \rightarrow \Delta 27.4$) は低調感がやや強まった。業種別でみると、「衣服、呉服、身の回り品」($\Delta 38.1 \rightarrow \Delta 32.4 \rightarrow \Delta 39.5$)、「飲食料品」($\Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.9 \rightarrow \Delta 17.1$)、「飲食店」($\Delta 9.2 \rightarrow \Delta 37.0 \rightarrow \Delta 50.8$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 15.4 \rightarrow \Delta 9.6 \rightarrow \Delta 10.1$) は前期並となり、収益 ($\Delta 20.9 \rightarrow \Delta 18.6 \rightarrow \Delta 22.8$) は減少がやや強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 0.2 \rightarrow \Delta 2.4 \rightarrow \Delta 3.1$) は前期並となり、仕入価格 ($7.6 \rightarrow 9.6 \rightarrow 6.8$) は上昇がやや弱まった。また、在庫 ($3.7 \rightarrow \Delta 2.3 \rightarrow 1.0$) は過剰に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 13.5 \rightarrow \Delta 19.0 \rightarrow \Delta 21.5$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ($\Delta 4.2 \rightarrow 13.0 \rightarrow \Delta 4.5$) は厳しい状況に転じた。

設備投資を「実施した」企業 ($0.0\% \rightarrow 8.8\% \rightarrow 5.9\%$) は前期より2.9ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(36.1%)、「商店街の集客力の低下」(25.0%)、「同業者間の競争の激化」(19.4%)、「利幅の縮小」、「仕入先からの値上げ要請」(各 16.7%) の順となった。

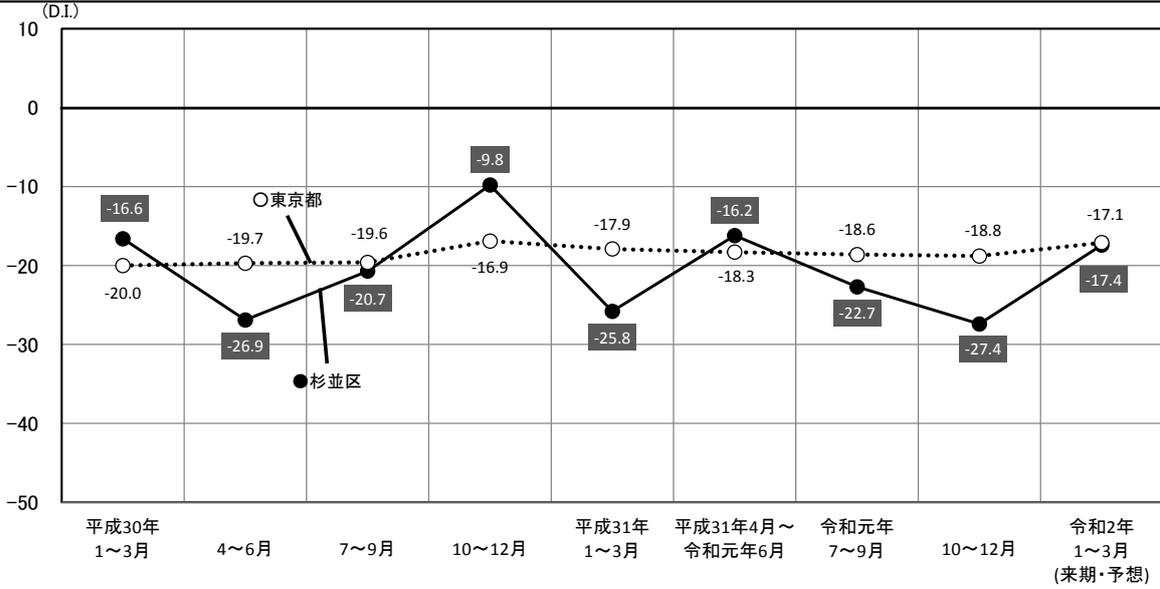
重点経営施策では、「品揃えを改善する」(52.8%) が今期も最多となり、以下、「売れ筋商品を取り扱う」(30.6%)、「経費を節減する」(27.8%)、「商店街事業を活性化させる」(25.0%)、「宣伝・広告を強化する」(22.2%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

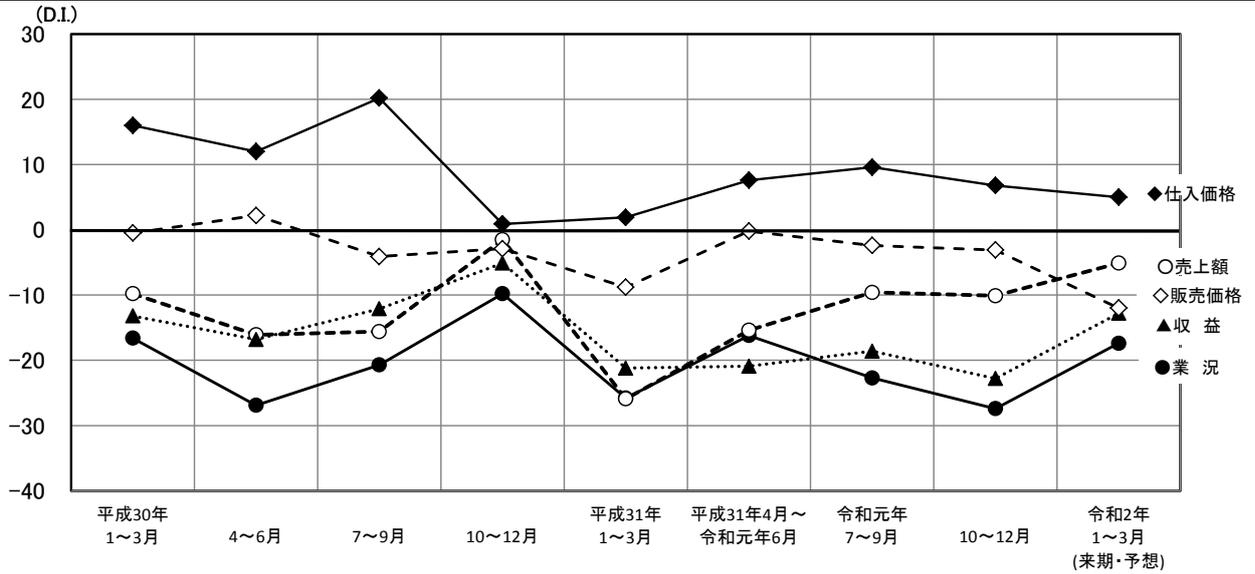
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 17.4$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ($\Delta 5.1$ 予想) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 12.8$ 予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 12.0$ 予想) は下降が大きく強まり、仕入価格 (5.0 予想) は今期同様で推移する見通しである。

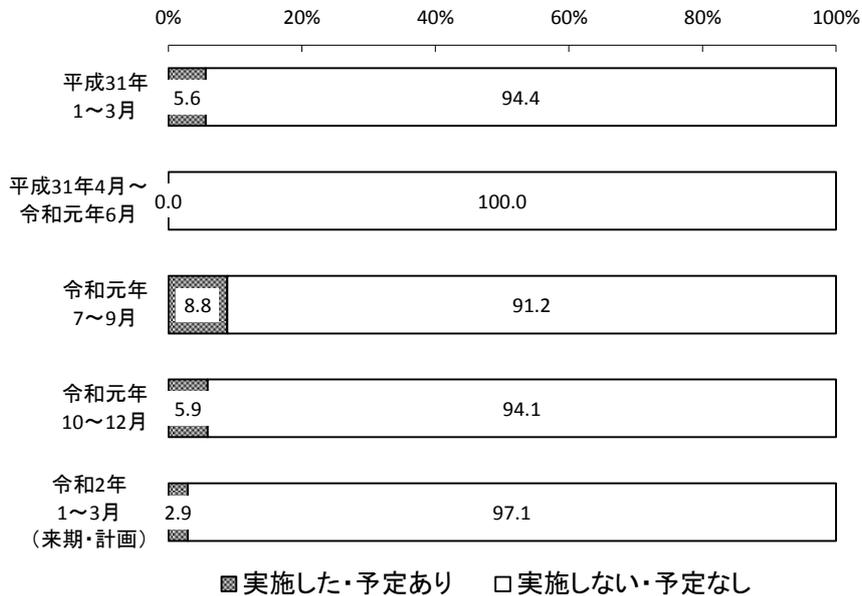
【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

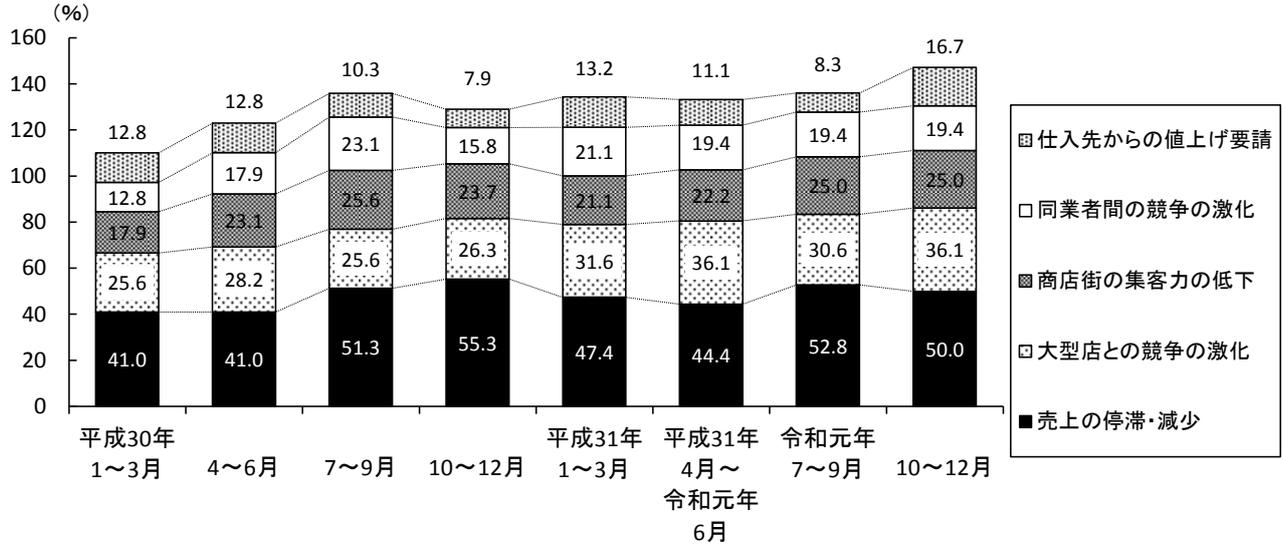


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

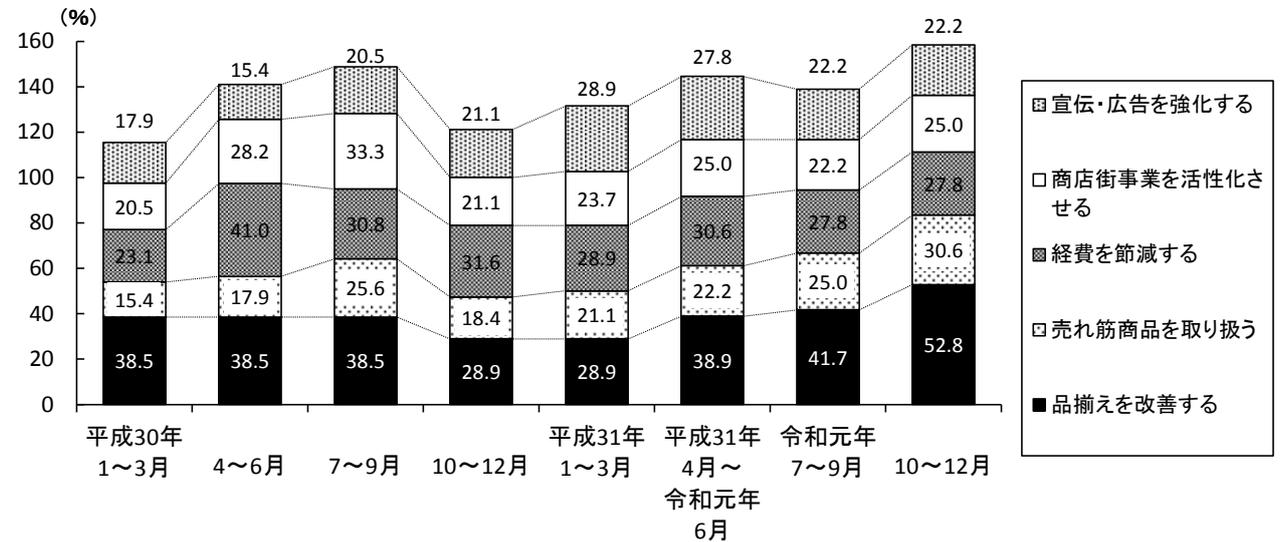


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
売上の停滞・減少	47.4 %	売上の停滞・減少	44.4 %	売上の停滞・減少	52.8 %	売上の停滞・減少	50.0 %
大型店との競争の激化	31.6 %	大型店との競争の激化	36.1 %	大型店との競争の激化	30.6 %	大型店との競争の激化	36.1 %
人手不足	26.3 %	人手不足	22.2 %	商店街の集客力の低下	25.0 %	商店街の集客力の低下	25.0 %
同業者間の競争の激化	21.1 %	商店街の集客力の低下	19.4 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	同業者間の競争の激化	19.4 %
利幅の縮小		同業者間の競争の激化		利幅の縮小		利幅の縮小	
商店街の集客力の低下		利幅の縮小		仕入先からの値上げ要請		仕入先からの値上げ要請	
							16.7 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
品揃えを改善する	28.9 %	品揃えを改善する	38.9 %	品揃えを改善する	41.7 %	品揃えを改善する	52.8 %
経費を節減する		経費を節減する	30.6 %	経費を節減する	27.8 %	売れ筋商品を取り扱う	30.6 %
宣伝・広告を強化する	23.7 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %	売れ筋商品を取り扱う	25.0 %	経費を節減する	27.8 %
商店街事業を活性化させる	23.7 %	商店街事業を活性化させる	25.0 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %	商店街事業を活性化させる	25.0 %
売れ筋商品を取り扱う	21.1 %	売れ筋商品を取り扱う	22.2 %	商店街事業を活性化させる		宣伝・広告を強化する	22.2 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△38.1→△32.4→△39.5）は低調感が大きく強まり、売上額（△23.1→△19.3→△38.1）は減少幅が大きく拡大、収益（△23.4→△25.0→△25.7）は前期並となった。販売価格（5.6→△20.3→△25.6）は下降がやや強まり、仕入価格（14.6→△4.0→△14.3）は下降が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（△28.3予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額（△27.5予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（△25.5予想）は今期同様で推移すると見込まれている。販売価格（△27.2予想）は今期同様で推移し、仕入価格（△1.1予想）は下降が大きく弱まる見通しである。

●飲食料品●

業況（△13.3→△10.9→△17.1）は低調感が大きく強まり、売上額（△18.3→△14.2→△8.3）、収益（△18.6→△22.4→△16.5）は減少がやや弱まった。販売価格（6.2→3.4→△2.3）、仕入価格（1.6→11.3→△0.1）は上昇から下降に転じた。

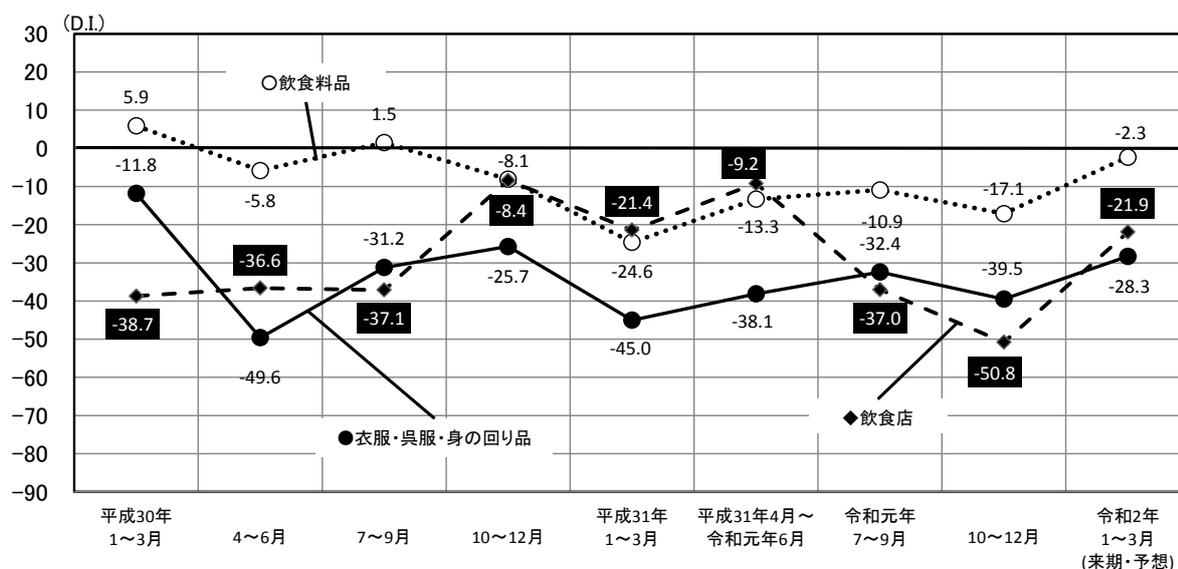
来期の見通しについて、業況（△2.3予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額（11.7予想）、収益（1.0予想）は増加に転じると見込まれている。販売価格（△11.8予想）は下降が大きく強まり、仕入価格（△4.6予想）は下降がやや強まる見通しである。

●飲食店●

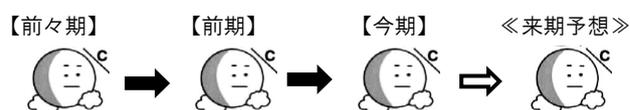
業況（△9.2→△37.0→△50.8）は低調感が大きく強まり、売上額（△16.0→△14.7→△11.5）は減少幅がやや縮小、収益（△34.9→△24.4→△52.7）は減少が極端に強まった。販売価格（△10.1→△0.3→11.4）は上昇に転じ、仕入価格（16.6→26.2→42.5）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（△21.9予想）は厳しさが極端に和らぐと予想されている。売上額（7.3予想）は増加に転じ、収益（△25.1予想）は減少が極端に弱まると見込まれている。販売価格（△7.0予想）は上昇から下降に転じ、仕入価格（31.1予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 1.5 \rightarrow \Delta 3.0 \rightarrow \Delta 2.2$) は前期並となった。業種別でみると、「自動車整備業、駐車場業」 ($\Delta 21.1 \rightarrow \Delta 33.8 \rightarrow \Delta 0.4$) は厳しさが極端に和らぎ、「洗濯、理容、美容業」 ($\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 15.0 \rightarrow \Delta 16.0$) は前期並となった。

売上額・収益

売上額 ($5.5 \rightarrow 2.3 \rightarrow \Delta 3.5$) は増加から減少に転じ、収益 ($\Delta 5.5 \rightarrow \Delta 7.4 \rightarrow \Delta 3.8$) は減少がやや弱まった。

料金・材料価格動向

料金価格 ($1.3 \rightarrow 6.1 \rightarrow 1.7$)、材料価格 ($14.1 \rightarrow 15.1 \rightarrow 12.5$) は上昇がやや弱まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($13.2 \rightarrow 2.8 \rightarrow 4.0$) は前期並となり、借入難易度 ($9.7 \rightarrow 17.2 \rightarrow 19.3$) は容易さがやや増した。設備投資を「実施した」企業 ($13.5\% \rightarrow 13.9\% \rightarrow 20.0\%$) は前期より6.1ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(51.4%)が最多で、以下、「人手不足」(34.3%)、「売上の停滞・減少」(20.0%)、「利幅の縮小」(17.1%)、「人件費の増加」(11.4%)の順となった。

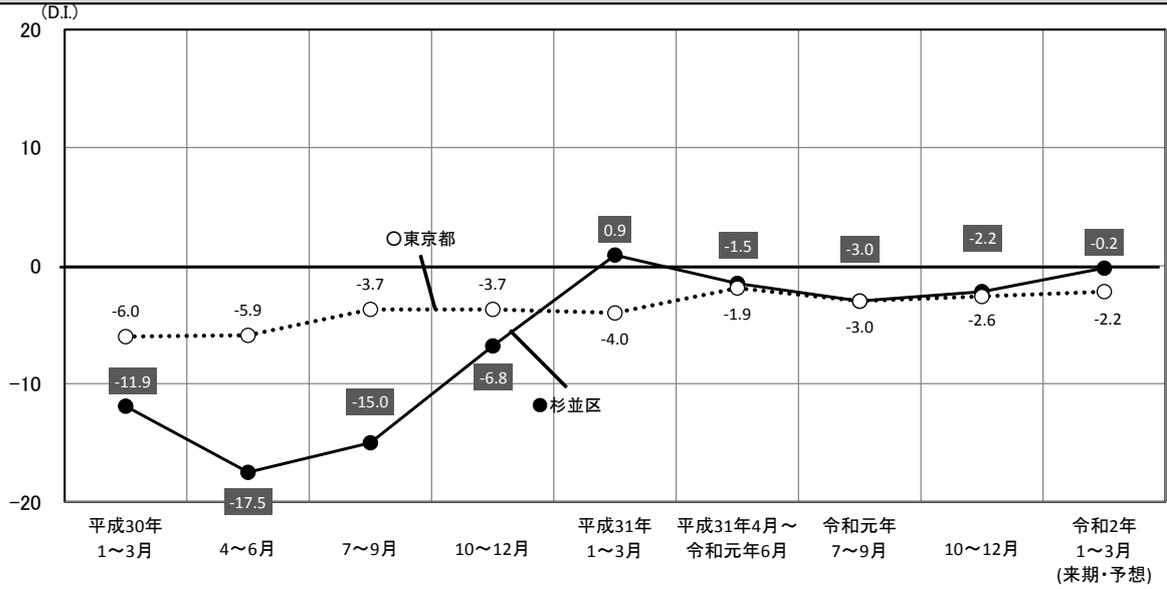
重点経営施策では、「経費を節減する」(48.6%)が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(28.6%)、「人材を確保する」(22.9%)、「宣伝・広告を強化する」(20.0%)、「教育訓練を強化する」(11.4%)の順となった。

来期の見通し

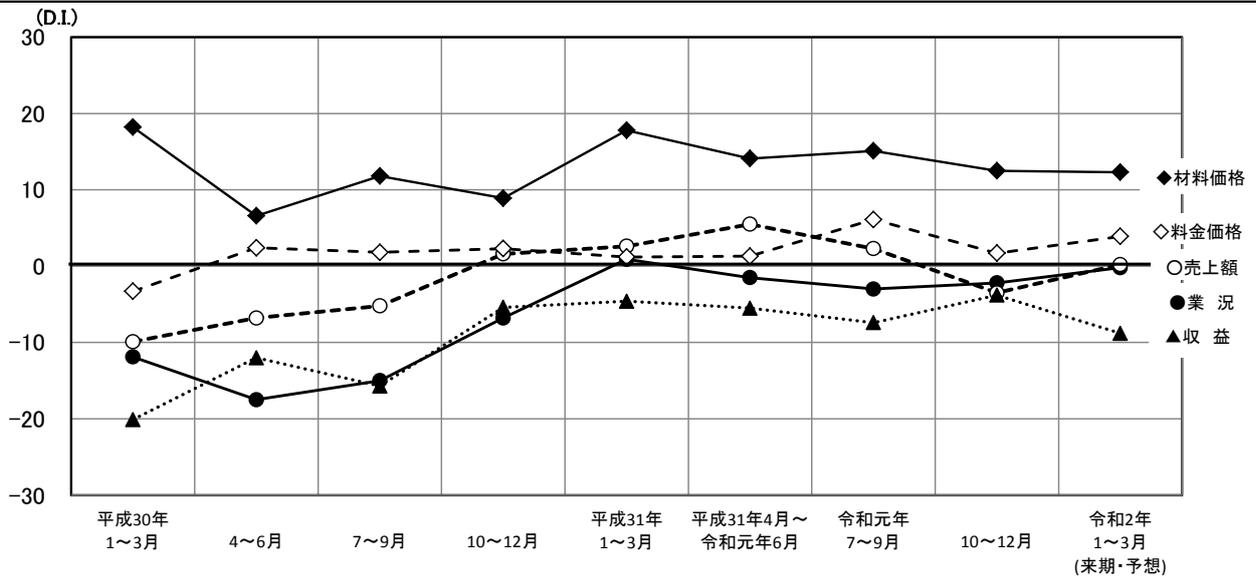
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 0.2$ 予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (0.2 予想) は増加に転じ、収益 ($\Delta 8.8$ 予想) は減少がやや強まると見込まれている。

価格面では、料金価格 (3.9 予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (12.3 予想) は今期同様で推移する見通しである。

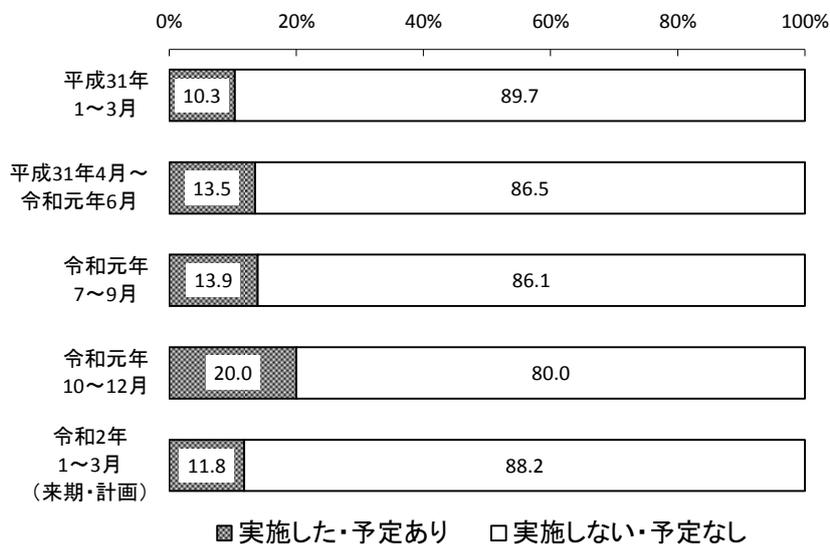
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

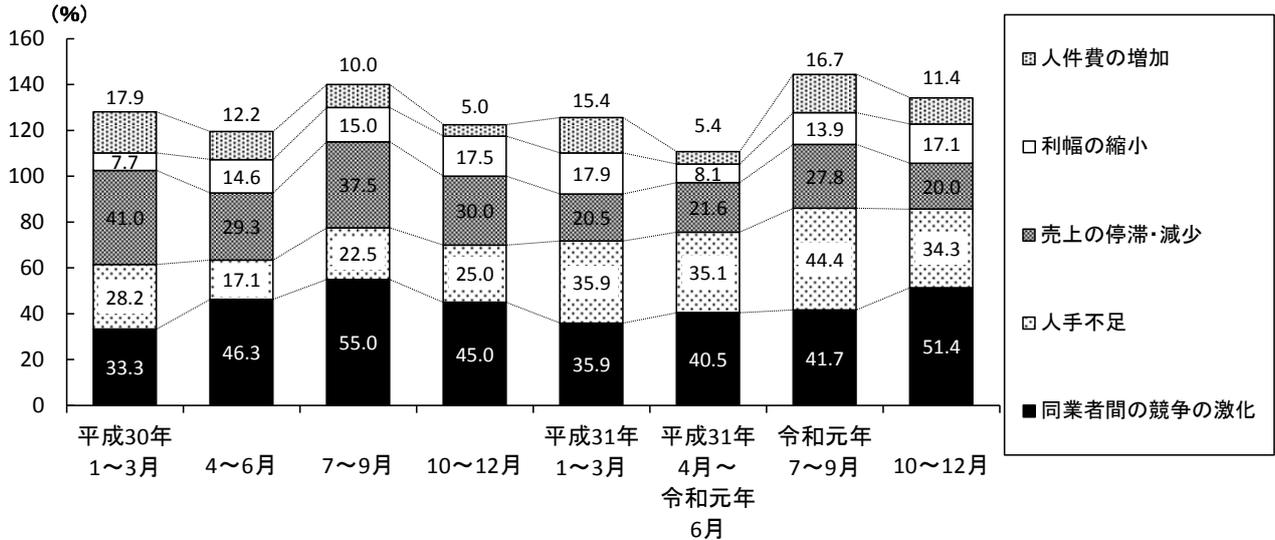


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

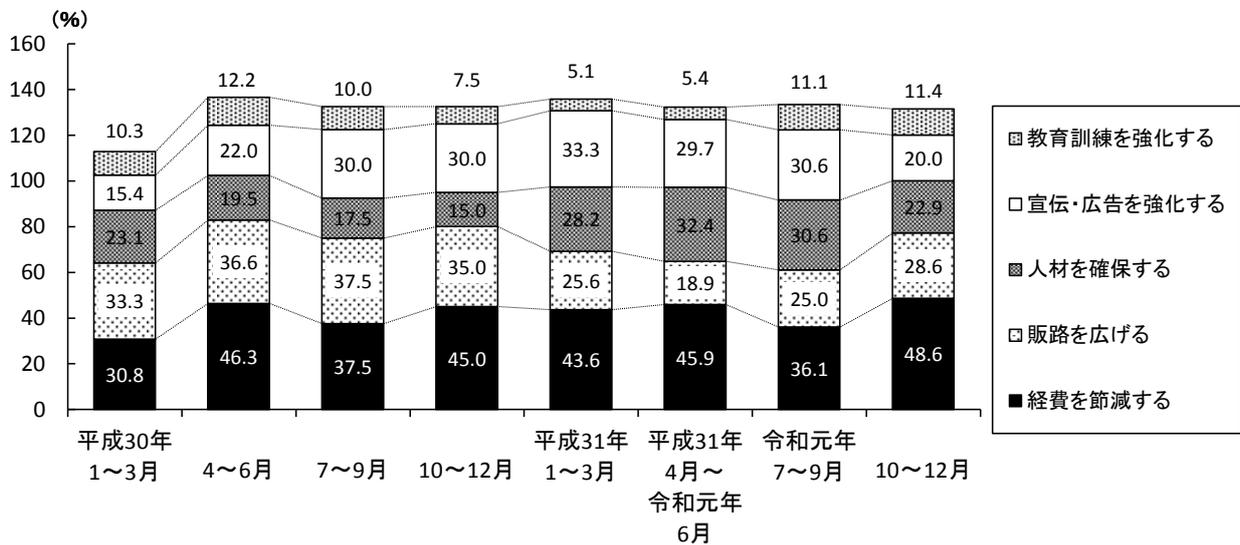


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
人手不足	35.9 %	同業者間の競争の激化	40.5 %	人手不足	44.4 %	同業者間の競争の激化	51.4 %
同業者間の競争の激化	35.9 %	人手不足	35.1 %	同業者間の競争の激化	41.7 %	人手不足	34.3 %
売上の停滞・減少	20.5 %	売上の停滞・減少	21.6 %	売上の停滞・減少	27.8 %	売上の停滞・減少	20.0 %
利幅の縮小	17.9 %	大企業との競争の激化	8.1 %	人件費の増加	16.7 %	利幅の縮小	17.1 %
人件費の増加	15.4 %	利幅の縮小		13.9 %	人件費の増加	11.4 %	
		材料価格の上昇		利幅の縮小			
		店舗・設備の狭小・老朽化					

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
経費を節減する	43.6 %	経費を節減する	45.9 %	経費を節減する	36.1 %	経費を節減する	48.6 %
宣伝・広告を強化する	33.3 %	人材を確保する	32.4 %	宣伝・広告を強化する	30.6 %	販路を広げる	28.6 %
人材を確保する	28.2 %	宣伝・広告を強化する	29.7 %	人材を確保する	30.6 %	人材を確保する	22.9 %
販路を広げる	25.6 %	販路を広げる	18.9 %	販路を広げる	25.0 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %
技術力を強化する	17.9 %	提携先を見つける 技術力を強化する	8.1 %	提携先を見つける 教育訓練を強化する	11.1 %	教育訓練を強化する	11.4 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 (△13.2→△15.0→△16.0) は前期並となり、売上額 (△3.6→△14.9→△23.1) は減少幅が大きく拡大、収益 (△9.4→△20.2→△19.3) は前期並となった。料金価格 (△2.3→6.6→4.8) は前期並となり、材料価格 (1.1→11.2→14.2) は上昇がやや強まった。

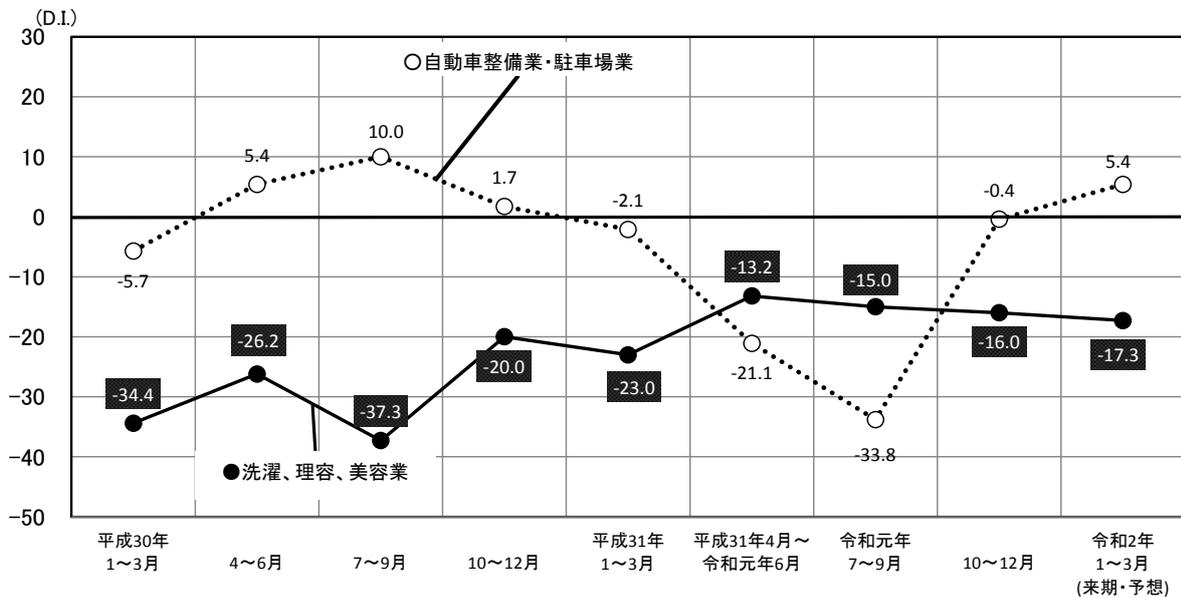
来期の見通しについて、業況 (△17.3予想) は今期同様で推移すると予想され、売上額 (△12.9予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (△20.6予想) は今期同様で推移すると見込まれている。料金価格 (12.3予想) は上昇が大きく強まり、材料価格 (14.4予想) は今期同様で推移する見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

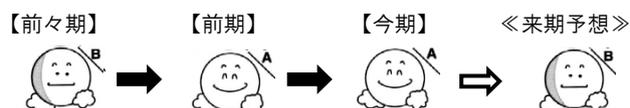
業況 (△21.1→△33.8→△0.4) は厳しさが極端に和らぎ、売上額 (△16.7→△26.5→△5.0)、収益 (△18.6→△25.5→△2.2) は減少が極端に弱まった。料金価格 (2.7→△3.2→0.8) は上昇に転じ、材料価格 (12.8→12.9→4.8) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (5.4予想) は好転すると予想され、売上額 (1.3予想)、収益 (2.6予想) は増加に転じると見込まれている。料金価格 (4.0予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (4.4予想) は今期同様で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況（19.2→27.7→24.2）は好調感がやや後退した。

売上額・収益・受注残

売上額（16.7→14.3→24.6）、収益（18.0→6.9→20.2）は増加幅が大きく拡大し、受注残（25.1→20.2→23.3）は増加幅がやや拡大した。

請負・材料価格動向

請負価格（7.8→9.0→7.6）は前期並となり、材料価格（36.4→41.5→49.2）は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り（△4.9→6.3→2.1）は容易さがやや縮小し、借入難易度（0.0→4.0→8.3）は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業（30.4%→20.0%→24.0%）は前期より4.0ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」（50.0%）が今期も最多となり、以下、「材料価格の上昇」（34.6%）、「同業者間の競争の激化」（26.9%）、「下請の確保難」（23.1%）、「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」（各15.4%）の順となった。

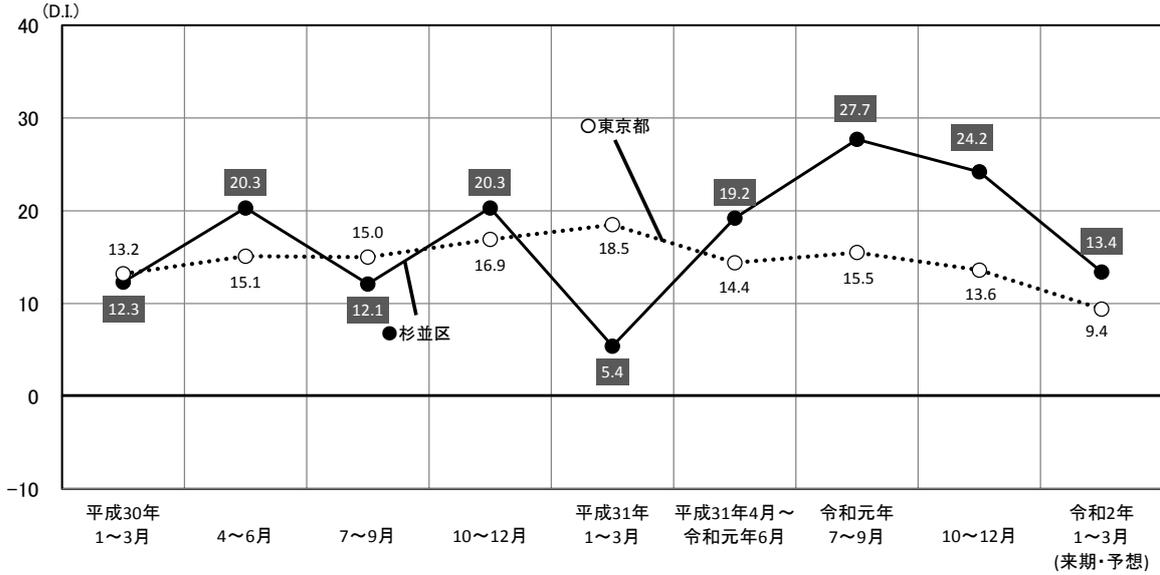
重点経営施策では、「経費を節減する」、「人材を確保する」（各50.0%）が最多となり、以下、「販路を広げる」（30.8%）、「技術力を高める」（23.1%）、「情報力を強化する」（15.4%）の順となった。

来期の見通し

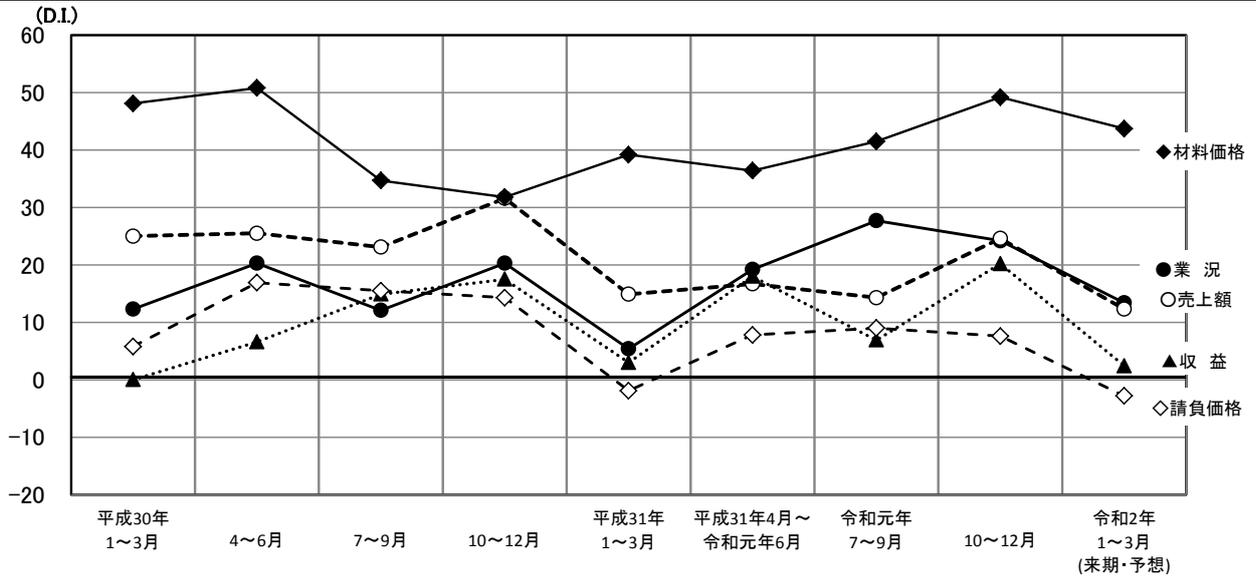
来期の見通しについて、業況（13.4予想）は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額（12.3予想）、収益（2.4予想）は増加幅が大きく縮小すると見込まれている。

価格面では、請負価格（△2.8予想）は上昇から下降に転じ、材料価格（43.7予想）は上昇がやや弱まる見通しである。

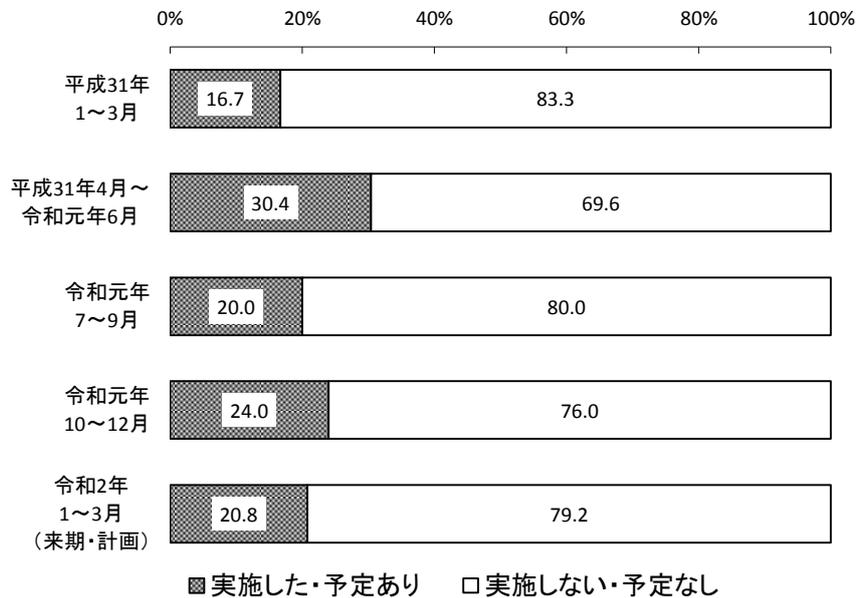
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格の動き（実績）と来期の予測

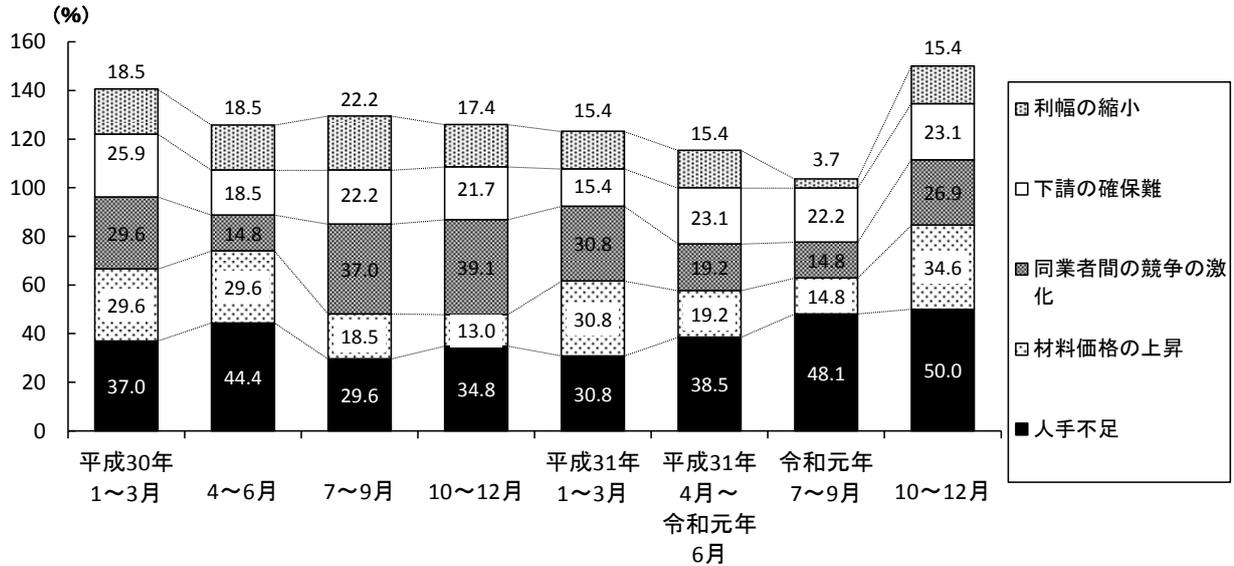


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

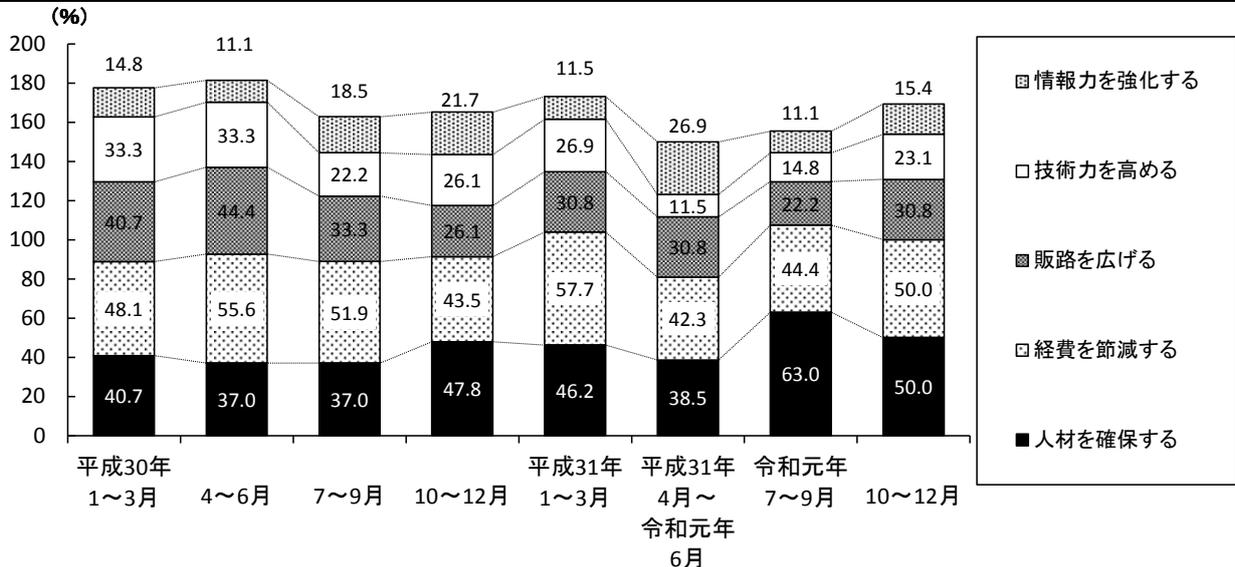


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
人手不足		人手不足	38.5 %	人手不足	48.1 %	人手不足	50.0 %
同業者間の競争の激化	30.8 %	下請の確保難	23.1 %	下請の確保難	22.2 %	材料価格の上昇	34.6 %
材料価格の上昇		同業者間の競争の激化	19.2 %	天候の不順	18.5 %	同業者間の競争の激化	26.9 %
売上の停滞・減少	23.1 %	材料価格の上昇		大手企業との競争激化		下請の確保難	23.1 %
大手企業との競争激化	19.2 %	売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化		売上の停滞・減少	
		利幅の縮小	15.4 %	材料価格の上昇	14.8 %	利幅の縮小	15.4 %
		人件費の増加		人件費の増加			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
経費を節減する	57.7 %	経費を節減する	42.3 %	人材を確保する	63.0 %	経費を節減する	50.0 %
人材を確保する	46.2 %	人材を確保する	38.5 %	経費を節減する	44.4 %	人材を確保する	
販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	22.2 %	販路を広げる	30.8 %
技術力を高める	26.9 %	情報力を強化する	26.9 %	労働条件を改善する	18.5 %	技術力を高める	23.1 %
情報力を強化する		技術力を高める		技術力を高める		情報力を強化する	
新しい工法を導入する	11.5 %	労働条件を改善する	11.5 %		14.8 %		15.4 %
労働条件を改善する							

不動産業



業況

業況 (2.2→20.1→8.9) は好調感が大きく後退した。

売上額 ・ 収益

売上額 (23.8→13.0→△2.0)、収益 (22.2→8.8→△7.9) は増加から減少に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (5.9→5.4→2.5) は上昇がやや弱まり、仕入価格 (23.4→15.6→4.4) は上昇が大きく弱まった。

また、在庫 (△12.5→△5.0→△22.8) は不足感が大きく強まった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (10.8→4.8→△3.9) は厳しい状況に転じ、借入難易度 (25.0→0.0→5.8) は容易さがやや増した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(55.6%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」(27.8%)、「売上の停滞・減少」、「人手不足」(各22.2%)、「利幅の縮小」、「商品物件の高騰」(各16.7%)の順となった。

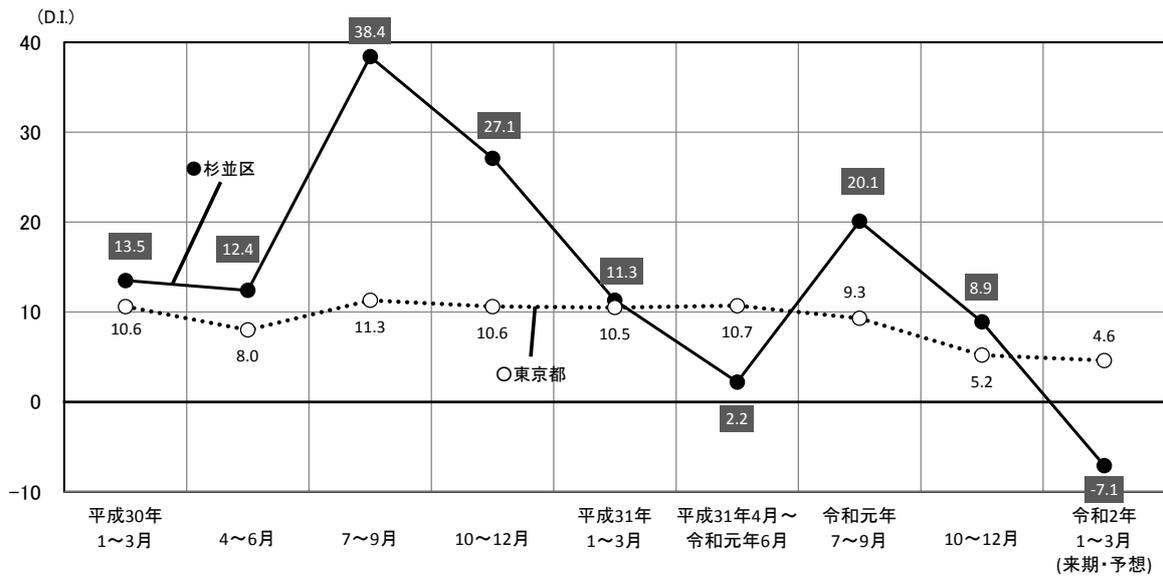
重点経営施策では、「宣伝・広告を強化する」(50.0%) が最多となり、以下、「情報力を強化する」(44.4%)、「経費を節減する」(27.8%)、「販路を広げる」、「人材を確保する」(各22.2%)の順となった。

来期の見通し

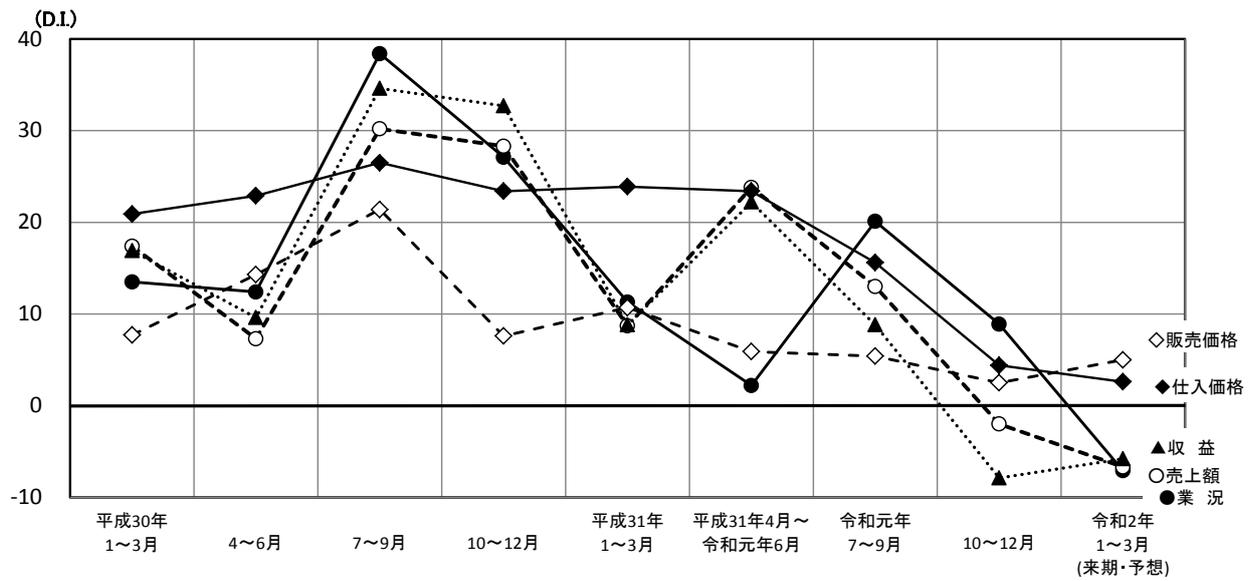
来期の見通しについて、業況 (△7.1予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (△6.7予想) は減少幅がやや拡大し、収益 (△5.8予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 (5.0予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (2.6予想) は今期同様で推移する見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

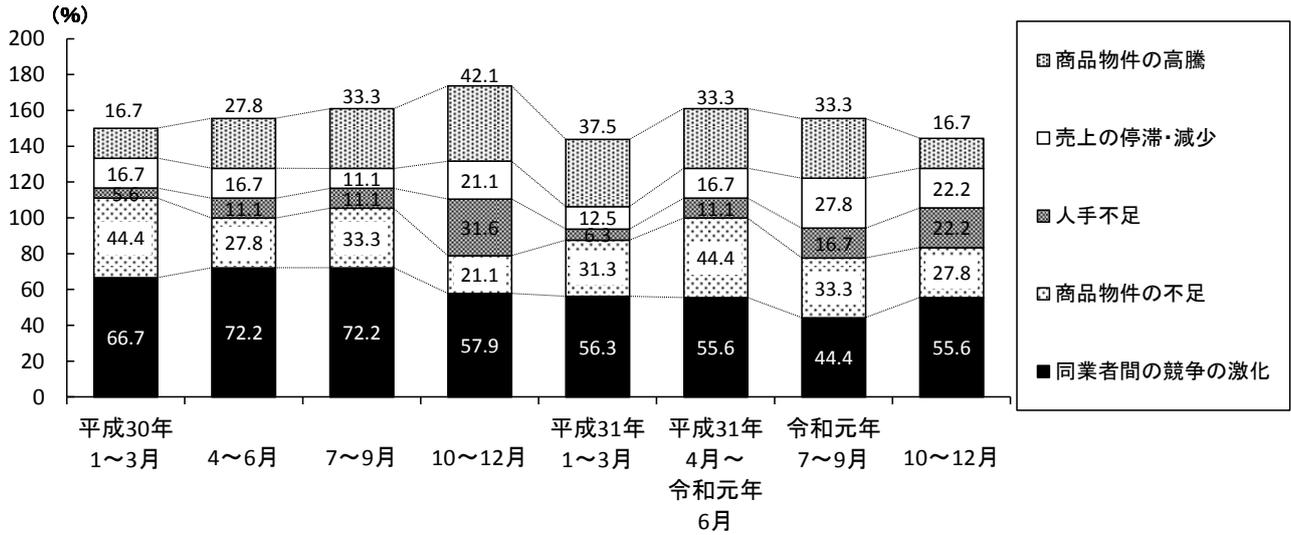


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

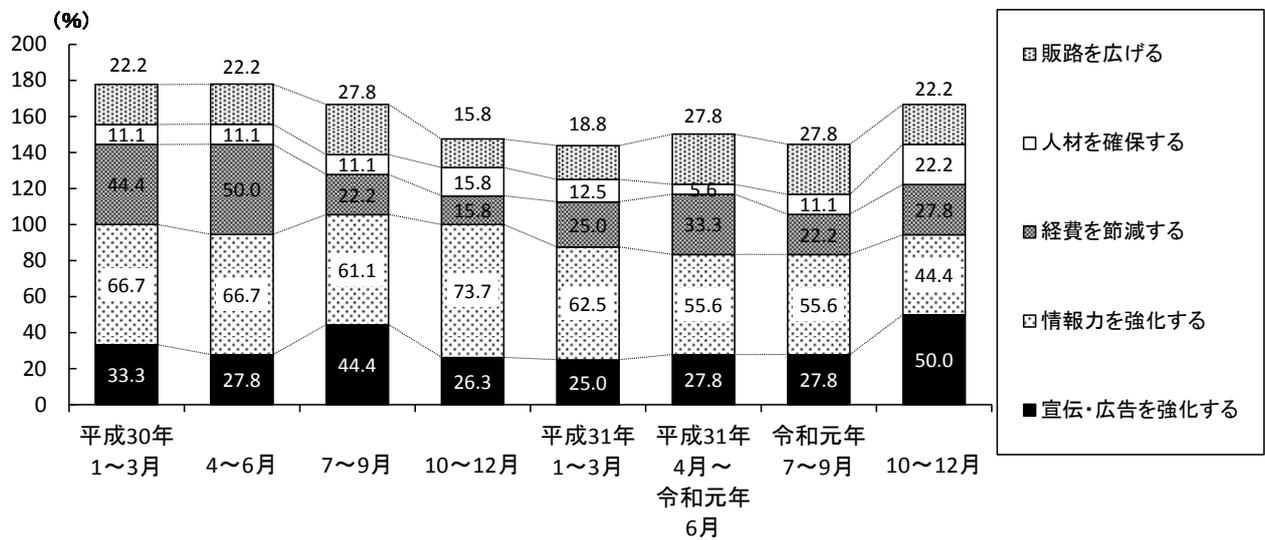


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
同業者間の競争の激化	56.3 %	同業者間の競争の激化	55.6 %	同業者間の競争の激化	44.4 %	同業者間の競争の激化	55.6 %
商品物件の高騰	37.5 %	商品物件の不足	44.4 %	商品物件の不足	33.3 %	商品物件の不足	27.8 %
商品物件の不足	31.3 %	商品物件の高騰	33.3 %	商品物件の高騰	16.7 %	売上の停滞・減少	22.2 %
売上の停滞・減少 大手企業との競争の激化	12.5 %	売上の停滞・減少 人手不足 大手企業との競争の激化 利幅の縮小 人件費の増加	11.1 %	売上の停滞・減少 人手不足	16.7 %	利幅の縮小 商品物件の高騰	16.7 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月		令和元年10~12月	
情報力を強化する	62.5 %	情報力を強化する	55.6 %	情報力を強化する	55.6 %	宣伝・広告を強化する	50.0 %
経費を節減する	25.0 %	経費を節減する	33.3 %	販路を広げる	27.8 %	情報力を強化する	44.4 %
宣伝・広告を強化する	25.0 %	販路を広げる	27.8 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %	経費を節減する	27.8 %
不動産の有効活用を図る	18.8 %	不動産の有効活用を図る	16.7 %	提携先を見つける 人材を確保する 不動産の有効活用を図る	11.1 %	販路を広げる 人材を確保する	22.2 %

卸売業

- ・工務店や施工業者、内装業者に対して、家の新築工事や改装工事、エアコンや照明器具などの電気機器（電機資材）を卸している。

近年は、ネットでの購買やホームセンターで調達する業者も増え、売上は横ばい、もしくは微減である。

最近はリノベーション市場が成長してきており、その方面に強い大手デベロッパーと直取引をしている工務店との取引があるので、今後はリノベーション分野に力を入れようと考えている。

（電材卸）

- ・Web 開発やモバイルのアプリケーション開発を請け負っている。以前は、HP 制作など Web 関連案件が多かったが、近年はモバイルのアプリケーション開発の受注が増えている。今期は、増税対策のキャッシュレス決済に関係するモバイルアプリケーション開発の案件が急増しており、売上も大きく伸びる見込みである。

昨今は、決済に限らず、様々な機能が Web からモバイル上に移行する流れなので、今後もモバイルのアプリケーション開発分野は伸び続けると考えている。

（アプリケーション開発）

小売業

- ・高級ブランド品の買取・販売が主業であり、ブランドは「エルメス」に特化している。バブルや 2015 年頃の中国人爆買いなどのブームはあったものの、2017 年頃には落ち着きをみせている。

ただし、昨年から日本人顧客が急増しており、買い付けを増やす必要が出てきた。

（古物商）

建設業

- ・平成 30 年に主にマンションのリノベーションの内装業を創業したが、周辺業者が廃業したことから、その仕事を紹介で請け負うことになった。同様のケースで紹介を受けることも多く、仕事量が急増している。このため、材料仕入れや、外注費支払い資金が必要となった。

（内装業）

サービス業

- ・ここ 2、3 年客数が減少しており、特に 10 月は少なかった。顧客はほぼ常連のみであり、高齢化が進むにつれて来店できなくなるなど、徐々に客数が減っている。

新規顧客開拓のためのサービスなどを行っているがあまり効果がない。今年の 7 月より店長の体調上の理由から店内を全面禁煙にしたのも影響していると考えられる。

（飲食店）

- ・消費増税の駆け込み需要で月またぎの工事もあるため、10 月以降も仕事はあるが、受注は減少している。特に 9 月中に設置する部材は 8% のため、システムキッチンやシステムバスなどの高額な部材の設置を急がれている。また、消費増税後の需要減少緩和策として省エネ機材についてはポイントが付与され、カタログ販売で商品の購入が出来る仕組みがあるが、一般に周知されておらず効果が期待できない。

（一般工務店）

不動産業

- ・3 階建てビルで不動産賃貸業を営む。1 階を店舗と事務所用、2 階が住居用として賃貸している。駅近くの商店街の中にあり、比較的入居者はすぐに見つかる状況であるが、商店街自体がさみしくなってきたことを懸念している。

（不動産賃貸業）

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2019年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,994社	5,687社	9,681社	99.6%
うち大企業	1,000社	909社	1,909社	99.6%
中堅企業	1,034社	1,678社	2,712社	99.7%
中小企業	1,960社	3,100社	5,060社	99.5%
金融機関	—	—	207社	98.6%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(大企業・製造業) (円/ドル)

	2018年度		2019年度		
	上期	下期	上期	下期	下期
2019年9月調査	—	—	—	108.68	108.86
2019年12月調査	—	—	—	107.83	108.80

[業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2019年9月調査		2019年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	5	2	0	-5	0	0
非製造業	21	15	20	-1	18	-2
全産業	13	8	9	-4	8	-1
中堅企業						
製造業	2	-1	1	-1	-4	-5
非製造業	18	9	14	-4	7	-7
全産業	12	5	9	-3	3	-6
中小企業						
製造業	-4	-9	-9	-5	-12	-3
非製造業	10	1	7	-3	1	-6
全産業	5	-3	1	-4	-4	-5
全規模合計						
製造業	-1	-4	-4	-3	-7	-3
非製造業	14	6	11	-3	5	-6
全産業	8	2	4	-4	0	-4

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2018年度		2019年度	
		修正率	(計画)	修正率	(計画)
大企業	製造業	2.9	—	-1.6	-2.0
	国内	2.2	—	-0.5	-1.2
	輸出	4.3	—	-3.8	-3.5
	非製造業	2.0	—	-0.3	-1.2
中堅企業	全産業	2.3	—	-0.8	-1.5
	製造業	3.9	—	0.0	-0.8
	非製造業	3.1	—	2.6	0.0
中小企業	全産業	3.3	—	1.9	-0.2
	製造業	2.4	—	-1.8	-0.3
	非製造業	2.1	—	0.3	0.5
全規模合計	全産業	2.2	—	-0.2	0.3
	製造業	2.9	—	-1.4	-1.5
	非製造業	2.3	—	0.6	-0.4
	全産業	2.5	—	-0.1	-0.8

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2019年9月調査		2019年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-23	-24	-23	0	-25	-2
	うち素材業種	-29	-30	-31	-2	-32	-1
	加工業種	-18	-20	-18	0	-19	-1
	非製造業	-11	-16	-12	-1	-16	-4
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-16	-17	-20	-4	-20	0
	うち素材業種	-23	-23	-27	-4	-27	0
	加工業種	-13	-14	-14	-1	-14	0
	非製造業	17	16	16	-1	16	-1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	うち素材業種	18	18	18	0	18	0
	加工業種	17	14	14	-3	14	-3
	非製造業	14	15	15	1	15	1
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	18	19	19	1	19	1
	うち素材業種	24	24	24	0	24	0
	加工業種	14	15	15	1	15	1
	非製造業	14	15	15	1	15	1
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-2	-2	-4	-2	-3	1
	うち素材業種	0	0	-2	-2	1	3
	加工業種	-4	-4	-5	-1	-7	-2
	非製造業	2	3	2	0	2	0
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	26	30	24	-2	28	4
	うち素材業種	20	27	21	1	26	5
	加工業種	30	32	27	-3	30	3
	非製造業	22	28	22	0	27	5

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

	件数	平成30年	令和元年	令和元年	前期比	前年同期比
		10~12月	7~9月	10~12月		
杉並区	件数	8	11	9	-18.2%	12.5%
	負債総額	474	468	769	64.3%	62.2%
東京都全体	件数	396	416	417	0.2%	5.3%
	負債総額	83,498	84,563	95,081	12.4%	13.9%

[業種別倒産概況]

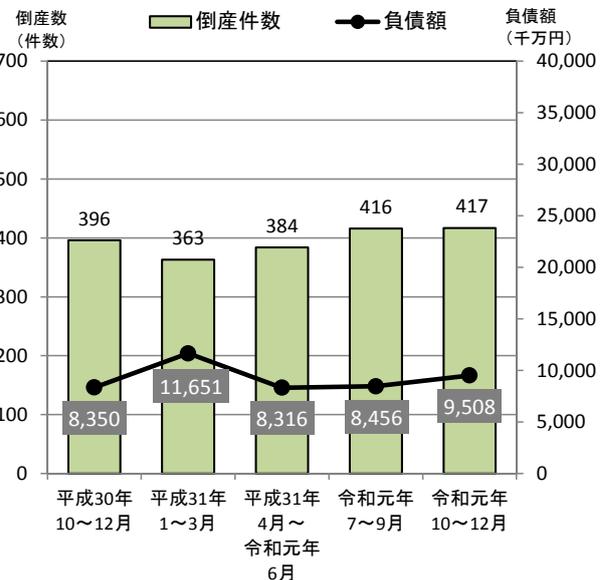
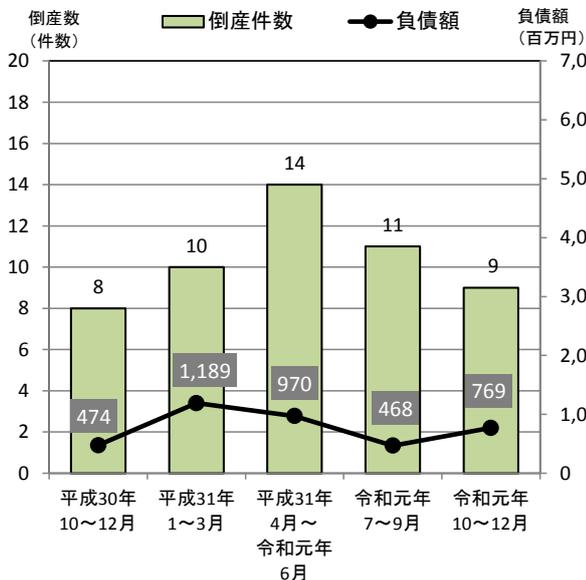
(単位:件)(対比率は伸び率)

	業種	平成30年	令和元年	令和元年	前期比	前年同期比
		10~12月	7~9月	10~12月		
杉並区	製造業	0	0	1	-	-
	卸売業	1	1	1	0.0%	0.0%
	小売業	0	2	1	-50.0%	-
	サービス業	2	3	1	-66.7%	-50.0%
	建設業	1	1	2	100.0%	100.0%
	不動産業	2	0	1	-	-50.0%
	情報通信業・運輸業	1	3	2	-33.3%	100.0%
	宿泊業,飲食サービス業	1	0	0	-	-100.0%
	その他	0	1	0	-100.0%	-
	合計	8	11	9	-18.2%	12.5%
東京都全体	製造業	32	41	38	-7.3%	18.8%
	卸売業	72	82	73	-11.0%	1.4%
	小売業	40	53	44	-17.0%	10.0%
	サービス業	104	76	90	18.4%	-13.5%
	建設業	41	51	55	7.8%	34.1%
	不動産業	15	11	13	18.2%	-13.3%
	情報通信業・運輸業	55	53	58	9.4%	5.5%
	宿泊業,飲食サービス業	22	34	29	-14.7%	31.8%
	その他	15	15	17	13.3%	13.3%
	合計	396	416	417	0.2%	5.3%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



特別調査「2020年（令和2年）の経営見通し」（令和元年12月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

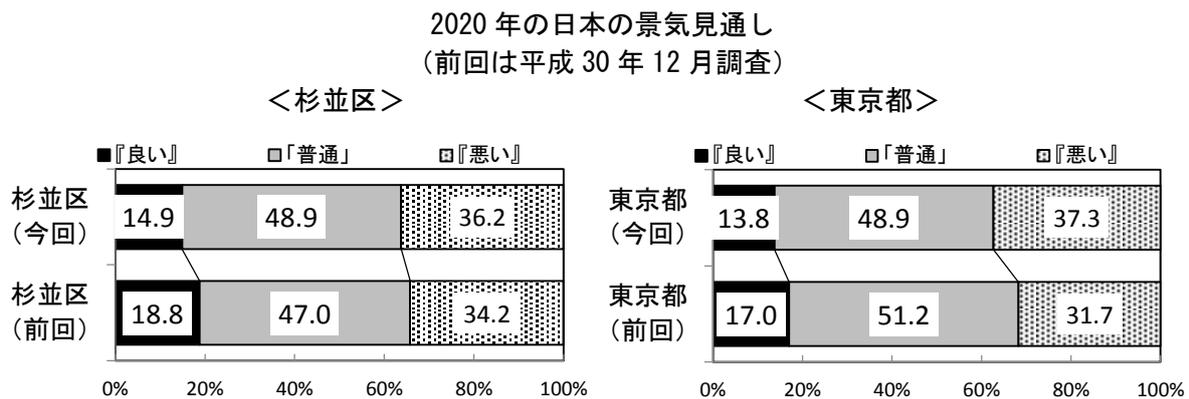
本 調 査 結 果 の 特 徴	① 2020年の日本の景気見通し	『良い』が3.9ポイント減り14.9% 『悪い』が2.0ポイント増え36.2%
	② 2020年の自社の業況見通しについて	『良い』が2.2ポイント増え14.3% 『悪い』が0.9ポイント増え25.7%
	③ 自社の売上額の対前年比	『増加』が12.4ポイント増え31.2% 『減少』が3.6ポイント減り21.9%
	④ 自社の業況が上向く転換点	『短期』が13.2ポイント増え39.7% 『中期』が11.6ポイント減り15.6% 『長期』が1.6ポイント減り44.7%
	⑤ 見通しと比べた消費増税以降の経営への影響	『見通しより良い影響』4.2%、「変わらない」67.4% 『見通しより悪い影響』28.3%

問1. 2020年の日本の景気見通しについて

杉並区内の中小企業を対象に日本の景気見通しについて調査した。「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は14.9%となり、前年調査（18.8%）より3.9ポイント減少し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は36.2%となり、前年調査（34.2%）より2.0ポイント増加した。また、「普通」は48.9%（前年調査は47.0%）であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は「卸売業」が26.7%で最も高く、「小売業」が5.6%で最も低い割合であった。一方、『悪い』とする企業は「卸売業」が46.7%で最も高く、「不動産業」が22.2%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（13.8%）より杉並区が1.1ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都（37.3%）より杉並区が1.1ポイント低くなっている。

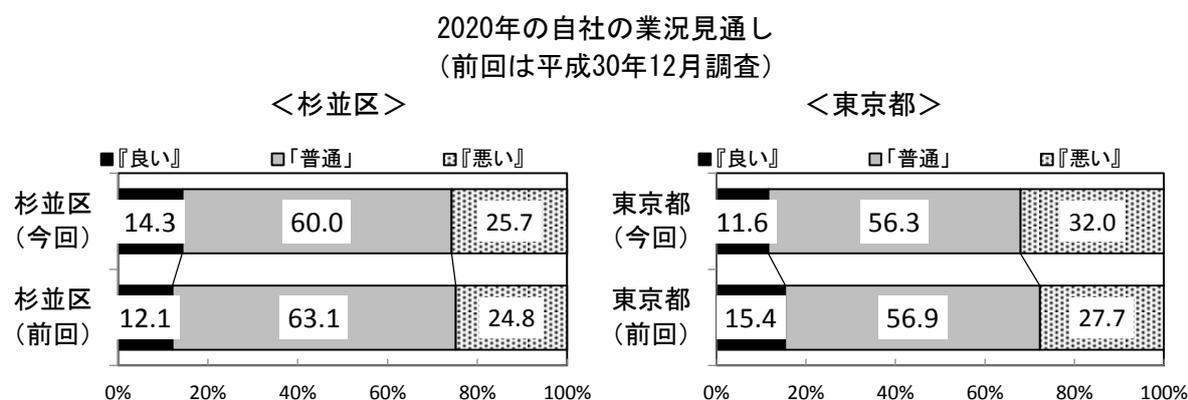


問2. 2020年の自社の業況見通しについて

自社の業況の見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は14.3%となり、前年調査(12.1%)より2.2ポイント増加し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は25.7%となり、前年調査(24.8%)より0.9ポイント増加した。また、「普通」は60.0%(前年調査は63.1%)であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は「サービス業」が22.9%で最も高く、「小売業」が8.3%で最も低い割合であった。一方、『悪い』とする企業は「卸売業」が40.0%で最も高く、「建設業」が11.5%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都(11.6%)より杉並区が2.7ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都(32.0%)より杉並区が6.3ポイント低くなっている。

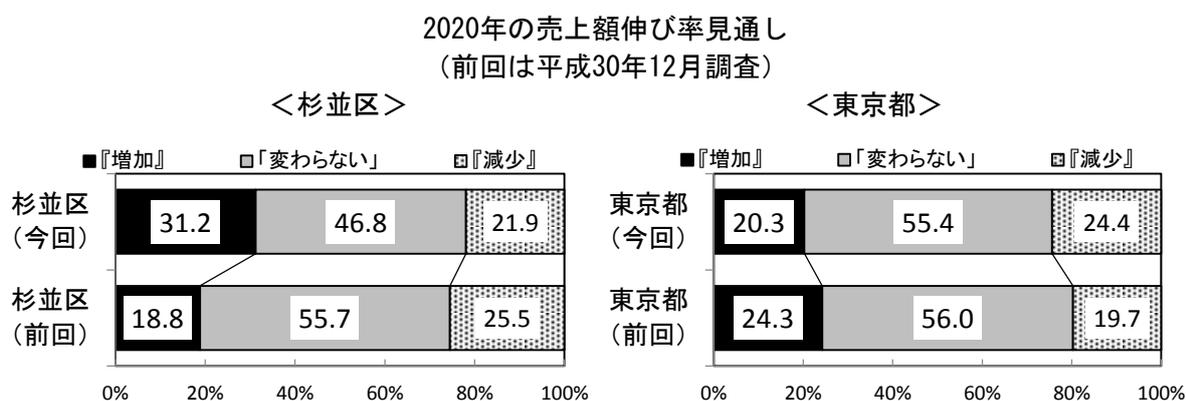


問3. 2020年の売上額対前年比伸び率について

自社の売上額の伸び率は、売上の『増加』を予想している企業は31.2%となり、前年調査(18.8%)より12.4ポイント増加し、売上の『減少』を予想している企業は21.9%となり、前年調査(25.5%)より3.6ポイント減少した。また、「変わらない」は46.8%(前年調査は55.7%)であった。

業種別にみると、売上の『増加』を予想している企業は「建設業」が46.1%で最も高く、「小売業」が13.9%で最も低い割合であった。一方、売上の『減少』を予想している企業は「小売業」「不動産業」がともに27.8%で最も高く、「建設業」が7.6%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、売上の『増加』を予想している企業は、東京都(20.3%)より杉並区が10.9ポイント高く、売上の『減少』を予想している企業は東京都(24.4%)より杉並区が2.5ポイント低くなっている。

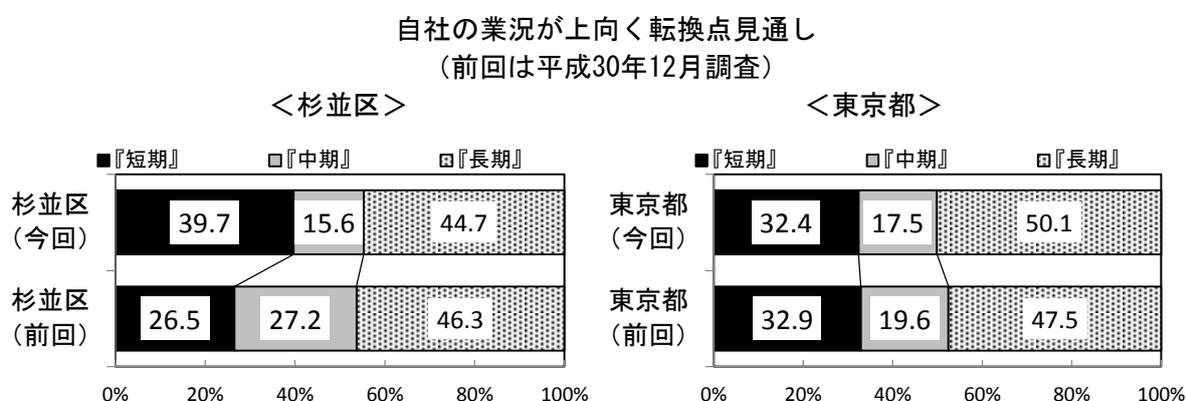


問4. 自社の業況が上向き転換点について

自社の業況が『短期』（「すでに上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の合算値）で上向きと予想する企業は39.7%となり、前年調査（26.5%）より13.2ポイント増加した。『中期』（「2年後」「3年後」の合算値）とする企業は15.6%となり、前年調査（27.2%）より11.6ポイント減少した。『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の合算値）とする企業は44.7%となり、前年調査（46.3%）より1.6ポイント減少した。

業種別にみると、『短期』で上向きと予想する企業は「建設業」が65.4%で最も高く、「卸売業」が26.7%で最も低い割合であった。『中期』で上向きと予想する企業は「サービス業」が22.9%で最も高く、「小売業」が11.2%で最も低い割合であった。『長期』で上向きと予想する企業は「小売業」が61.1%で最も高く、「建設業」が19.2%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『短期』で上向きと予想する企業は、東京都（32.4%）より杉並区が7.3ポイント高く、『中期』で上向きと予想する企業は東京都（17.5%）より杉並区が1.9ポイント低く、『長期』で上向きと予想する企業は東京都（50.1%）より杉並区が5.4ポイント低くなっている。

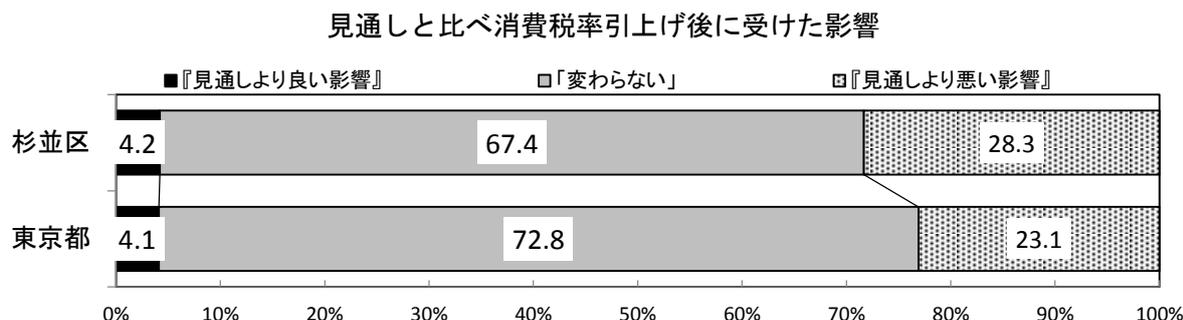


問5. 見通しと比べた10月以降（消費税率引上げ後）の貴社の経営への影響について

消費税率引上げ前の見通しと比べて、10月以降の経営にどのような影響を受けたか、また、その影響について調査した。

この結果、『見通しより良い影響』が4.2%で、『見通しより悪い影響』が28.3%となり、「変わらない」企業が67.4%であった。業種別にみると、『見通しより良い影響』とした企業は「建設業」が7.7%で最も高く、「製造業」、「卸売業」、「不動産業」がともに0.0%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『見通しより悪い影響』は東京都（23.1%）より杉並区が5.2ポイント高くなっている。



中小企業景況調査 比較表

(令和元年10月～12月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-2	-9
売上額		9	-8
受注残		1	-7
収益		-6	-10
販売価格		12	2
原材料価格		22	19
原材料在庫		1	2
資金繰り		-17	-9
雇用	残業時間	-9	-2
	人手	-18	-13
同期比	売上額	9	-7
	収益	0	-11
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	64	38
	② 利幅の縮小	46	16
	③ 原材料高	27	15
	④ 人手不足	27	17
	⑤ 代金回収の悪化	9	0
重点経営施策	① 販路を広げる	91	57
	② 経費を節減する	36	42
	③ 人材を確保する	27	17
	④ 提携先を見つける	18	7
	⑤ 新製品・技術を開発する	18	11
借入の難易度		-20	1

[来期の景況見通し]

業況		4	-10
売上額		26	-6
受注残		16	-6
収益		2	-9
販売価格		0	0
原材料価格		13	15
原材料在庫		-1	1
資金繰り		-19	-9
雇用	残業時間	10	-3
	人手	-20	-13

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-32	-11
売上額		-22	-8
収益		-29	-11
販売価格		-13	3
仕入価格		18	18
在庫		-3	5
資金繰り		-22	-7
雇用	残業時間	-7	-3
	人手	-20	-16
同期比	売上額	-13	-9
	収益	-20	-13
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	47	37
	② 売上の停滞・減少	40	40
	③ 人手不足	27	16
	④ 取引先の減少	20	10
	⑤ 大手企業・工場の縮小・撤退	13	1
重点経営施策	① 販路を広げる	73	64
	② 経費を節減する	60	44
	③ 情報力を強化する	33	19
	④ 人材を確保する	13	14
	⑤ 品揃えを充実する	13	16
借入の難易度		-31	0

[来期の景況見通し]

業況		-43	-9
売上額		-19	-4
収益		-22	-7
販売価格		-12	2
仕入価格		9	14
在庫		-4	3
資金繰り		-21	-6
雇用	残業時間	0	-5
	人手	-20	-16

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-27	-19	-	-30	-51	-17	-17	-19	-40	-29	
売上額	-10	-16	-	-18	-12	-12	-8	-17	-38	-21	
収益	-23	-15	-	-15	-53	-17	-17	-16	-26	-21	
販売価格	-3	6	-	-1	11	9	-2	10	-26	0	
仕入価格	7	16	-	12	43	25	0	22	-14	8	
在庫	1	2	-	0	-11	-2	11	0	-13	10	
資金繰り	-22	-14	-	-17	-43	-20	-5	-14	-20	-19	
雇用	残業時間	-6	-2	0	0	-22	-4	0	-2	0	2
	人手	-14	-10	0	-14	-22	-13	-8	-13	-13	-3
同期比	売上額	-17	-16	0	-12	-33	-16	-8	-16	-25	-23
	収益	-33	-17	-100	-17	-67	-22	-8	-16	-25	-25
	販売価格	-6	8	100	6	11	10	-8	13	-38	2
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	50	42	-	54	56	48	54	40	38	52
	② 大型店との競争の激化	36	26	-	34	22	12	39	30	25	23
	③ 商店街の集客力の低下	25	14	-	14	22	13	23	14	38	17
	④ 同業者間の競争の激化	19	24	-	23	-	27	23	21	38	27
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	17	7	-	6	44	12	8	9	-	3
重点 経営 施策	① 品揃えを改善する	53	31	-	40	44	21	54	31	50	42
	② 売れ筋商品を取り扱う	31	18	-	31	33	13	39	20	13	15
	③ 経費を節減する	28	38	-	40	22	48	23	39	25	31
	④ 商店街事業を活性化させる	25	15	-	17	11	14	31	15	38	18
	⑤ 宣伝・広告を強化する	22	23	-	20	11	22	23	20	25	30
借入の難易度	-5	-6	0	-3	-33	-12	10	-6	0	-11	

[来期の景況見通し]

業況	-17	-17	-	-25	-22	-14	-2	-17	-28	-27	
売上額	-5	-11	-	-12	7	-8	12	-11	-28	-16	
収益	-13	-12	-	-13	-25	-13	1	-13	-26	-15	
販売価格	-12	4	-	1	-7	2	-12	8	-27	0	
仕入価格	5	13	-	16	31	17	-5	17	-1	5	
在庫	-8	2	-	-4	-31	-4	0	1	-3	6	
資金繰り	-22	-13	-	-18	-35	-17	2	-12	-32	-17	
雇用	残業時間	-6	-2	0	-3	-22	-7	0	-1	0	1
	人手	-14	-10	0	-17	-33	-13	0	-13	-13	-3

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

	全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-2	-3	-16	-15	0	-5	
売上額	-4	-1	-23	-14	-5	-5	
収益	-4	-2	-19	-15	-2	-4	
料金価格	2	7	5	8	1	5	
材料価格	13	15	14	13	5	15	
資金繰り	4	-6	-3	-11	-2	-11	
雇用	残業時間	9	0	0	-1	33	2
	人手	-29	-23	-14	-10	-33	-16
同期比	売上額	0	0	-22	-14	17	-5
	収益	-9	-2	-29	-16	0	-3
経営上の 問題点	① 同業者間の競争の激化	51	35	64	41	50	40
	② 人手不足	34	27	14	12	50	20
	③ 売上の停滞・減少	20	29	21	34	33	31
	④ 利幅の縮小	17	11	-	7	33	16
	⑤ 人件費の増加	11	18	7	10	-	7
重点 経営 施策	① 経費を節減する	49	36	43	37	67	40
	② 販路を広げる	29	37	29	27	33	45
	③ 人材を確保する	23	25	7	10	50	15
	④ 宣伝・広告を強化する	20	20	36	30	-	15
	⑤ 教育訓練を強化する	11	9	-	4	17	6
借入の難易度	19	0	13	-8	33	-3	

[来期の景況見通し]

業況	0	-2	-17	-15	5	-11	
売上額	0	-1	-13	-12	1	-9	
収益	-9	-3	-21	-15	3	-8	
料金価格	4	5	12	4	4	4	
材料価格	12	13	14	10	4	12	
資金繰り	-4	-6	-11	-11	-13	-12	
雇用	残業時間	0	-1	0	-1	17	-1
	人手	-27	-22	-14	-10	-33	-14

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		24	14
売上額		25	13
受注残		23	13
施工高		23	12
収益		20	8
請負価格		8	9
材料価格		49	32
在庫		-2	0
資金繰り		2	-1
雇用	残業時間	4	5
	人手	-35	-34
同期比	売上額	23	14
	収益	19	9
経営上の問題点	① 人手不足	50	44
	② 材料価格の上昇	35	19
	③ 同業者間の競争の激化	27	27
	④ 下請の確保難	23	17
	⑤ 利幅の縮小	15	14
重点経営施策	① 人材を確保する	50	42
	② 経費を節減する	50	40
	③ 販路を広げる	31	38
	④ 技術力を高める	23	21
	⑤ 情報力を強化する	15	17
借入の難易度		8	7

[来期の景況見通し]

業況		13	9
売上額		12	6
受注残		9	7
施工高		4	6
収益		2	2
請負価格		-3	5
材料価格		44	25
在庫		-4	-1
資金繰り		-7	-2
雇用	残業時間	0	1
	人手	-28	-33

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		9	5
売上額		-2	5
収益		-8	2
販売価格		3	7
仕入価格		4	17
在庫		-23	-8
資金繰り		-4	0
雇用	残業時間	-6	-1
	人手	-11	-7
同期比	売上額	-17	6
	収益	-17	3
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	56	39
	② 商品物件の不足	28	30
	③ 人手不足	22	9
	④ 売上の停滞・減少	22	19
	⑤ 商品物件の高騰	17	20
重点経営施策	① 宣伝・広告を強化する	50	31
	② 情報力を強化する	44	47
	③ 経費を節減する	28	29
	④ 人材を確保する	22	9
	⑤ 販路を広げる	22	30
借入の難易度		6	4

[来期の景況見通し]

業況		-7	5
売上額		-7	2
収益		-6	1
販売価格		5	4
仕入価格		3	12
在庫		-16	-11
資金繰り		-6	-1
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-17	-8

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和元年10月～12月期)

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対	令和2年
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期		
業況	良い	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	15.4	18.2	14.3	25.0	10.0	9.1	25.0	27.3	9.1		20.0
	普通	71.5	57.2	64.3	78.6	64.3	50.0	66.6	61.5	63.6	64.3	66.7	80.0	72.7	66.7	36.3	72.7		60.0
	悪い	21.4	35.7	28.6	14.3	28.6	35.7	26.7	23.1	18.2	21.4	8.3	10.0	18.2	8.3	36.4	18.2		20.0
	D・I	-14.3	-28.6	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-20.0	-7.7	0.0	-7.1	16.7	0.0	-9.1	16.7	-9.1	-9.1		0.0
	修正値	-16.0	-18.3	-28.0	-3.0	-20.5	-30.0	-12.0	-11.3	-5.4	-1.0	6.3	2.8	-7.6	7.5	-1.9	-12.0	5.7	3.6
	傾向値	-16.0		-17.0		-19.7		-20.4		-17.5		-11.0		-4.7		-1.7			
売上額	増加	7.1	-	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	9.1	25.0	16.7	27.3	9.1		30.0
	変わらず	64.3	78.6	71.5	71.5	71.5	57.1	80.0	57.1	72.7	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7		70.0
	減少	28.6	21.4	21.4	21.4	21.4	28.6	13.3	28.6	9.1	20.0	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2		-
	D・I	-21.5	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	-14.3	-6.6	-14.3	9.1	-13.3	16.7	-9.1	8.3	8.4	9.1	-9.1		30.0
	修正値	-22.4	-13.7	-19.2	-10.9	-15.1	-21.4	-4.6	-17.4	7.4	-9.7	12.0	-3.9	6.6	2.8	9.1	-11.2	2.5	26.1
	傾向値	-18.6		-17.9		-17.9		-16.0		-10.4		-2.7		4.1		8.8			
受注残	増加	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	16.7	16.7	18.2	9.1		20.0
	変わらず	78.6	78.6	78.6	85.8	71.5	71.4	73.3	64.3	63.6	80.0	66.7	63.6	66.6	75.0	63.6	72.7		80.0
	減少	14.3	14.3	14.3	7.1	21.4	14.3	20.0	21.4	18.2	13.3	8.3	18.2	16.7	8.3	18.2	18.2		-
	D・I	-7.2	-7.2	-7.2	0.0	-14.3	0.0	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	16.7	0.0	0.0	8.4	0.0	-9.1		20.0
	修正値	-2.2	-1.5	-11.2	9.3	-17.0	-10.6	-11.7	-7.9	0.8	-6.0	12.4	8.6	-1.8	0.1	1.1	-7.4	2.9	16.2
	傾向値	-6.1		-6.3		-9.0		-10.6		-9.6		-5.7		-0.9		2.5			
収益	増加	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	25.0	16.7	18.2	9.1		20.0
	変わらず	78.6	71.5	71.5	78.6	71.5	64.3	73.3	64.3	63.6	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0	54.5	72.7		60.0
	減少	14.3	21.4	21.4	14.3	21.4	21.4	20.0	21.4	18.2	20.0	8.3	9.1	16.7	8.3	27.3	18.2		20.0
	D・I	-7.2	-14.3	-14.3	-7.2	-14.3	-7.1	-13.3	-7.1	0.0	-13.3	16.7	9.1	8.3	8.4	-9.1	-9.1		0.0
	修正値	-10.6	-8.5	-16.4	-4.2	-13.3	-13.7	-10.4	-8.7	-7.2	-9.9	11.5	9.9	9.5	2.4	-5.9	-7.5	-15.4	1.9
	傾向値	-11.7		-13.4		-14.3		-13.3		-11.4		-6.6		0.1		3.5			
価格動向	販売価格	-14.3	0.0	-14.3	-14.3	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	25.0	9.1	8.3	16.7	9.1	9.1		0.0
	修正値	-11.3	-5.6	-15.6	-9.2	-10.2	-8.6	-0.5	-7.9	1.1	-5.9	19.6	11.7	4.4	16.0	12.4	8.6	8.0	0.0
	傾向値	-1.0		-5.4		-8.0		-8.9		-7.1		-0.4		6.4		9.5			
	原材料価格	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	27.3	6.7	25.0	27.3	33.3	16.7	18.2	18.2		10.0
	修正値	-0.7	17.2	12.4	0.2	6.6	17.2	1.4	2.5	26.0	8.2	23.6	25.5	38.9	19.7	21.5	22.2	-17.4	13.4
	傾向値	9.7		8.1		9.8		7.2		7.0		11.7		17.2		23.7			
在庫・繰り	原材料在庫数量	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	修正値	-6.4	0.2	-0.9	-5.4	2.2	1.6	1.4	-0.4	0.0	-0.6	-0.5	0.4	1.7	1.9	1.3	0.0	-0.4	-1.2
	資金繰り	-14.3	-7.2	-28.6	-14.3	-28.6	-28.6	-26.7	-28.6	-9.1	-26.7	-8.4	-9.1	-8.4	-8.4	-18.2	-9.1		-20.0
修正値	-13.9	-7.0	-25.3	-12.6	-27.7	-26.6	-28.4	-27.8	-12.8	-28.2	-4.0	-10.5	-6.6	-6.1	-17.1	-7.6	-10.5	-18.9	
前年同期比	売上額	-7.2		-21.5		-21.5		-13.3		9.1		16.7		8.3		9.1			
	収益	-7.2		-21.5		-21.5		-13.3		0.0		8.4		8.3		0.0			
雇用	残業時間	-7.1	-7.1	-14.3	-7.1	-7.1	-14.3	-6.7	-7.1	9.1	-13.3	0.0	0.0	25.0	0.0	-9.1	27.3		10.0
	人手	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.2	0.0	-16.7	0.0	-58.3	0.0	-18.2	-45.5		-20.0
借入金	借入をした (%)	28.6	28.6	28.6	28.6	35.7	28.6	26.7	28.6	36.4	26.7	33.3	36.4	41.7	33.3	27.3	33.3		30.0
	借入をしない (%)	71.4	71.4	71.4	71.4	64.3	71.4	73.3	71.4	63.6	73.3	66.7	63.6	58.3	66.7	72.7	66.7		70.0
	借入難易度	-10.0		0.0		-9.1		-18.2		0.0		-9.1		0.0		-20.0			
有効回答事業所数		14		14		14		15		11		12		12		11			

製造業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月~		令和元年		令和元年		対	令和2年
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	前期比	1月~3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	-8.3	0.0	0.0	-9.1			-10.0
	実施した	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	20.0	7.7	10.0	7.1	16.7	10.0	8.3	16.7	18.2	9.1			12.5
	事業用地・建物	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	66.7	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0			100.0
	機械・設備の新・増設	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	33.3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0			-
	機械・設備の更改	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-			-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-			-
	車両	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
実施しない	100.0	71.4	100.0	85.7	85.7	85.7	80.0	92.3	90.0	92.9	83.3	90.0	91.7	83.3	81.8	90.9			87.5	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0		50.0		42.9		46.7		36.4		41.7		58.3		63.6				
	人手不足	7.1		7.1		7.1		6.7		-		-		33.3		27.3				
	大手企業との競争の激化	21.4		21.4		14.3		6.7		18.2		-		-		9.1				
	同業者間の競争の激化	42.9		42.9		42.9		33.3		36.4		33.3		8.3		9.1				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	輸入製品との競争の激化	-		7.1		7.1		6.7		-		-		-		-				
	合理化の不足	14.3		-		7.1		6.7		9.1		8.3		16.7		-				
	利幅の縮小	35.7		28.6		35.7		33.3		36.4		41.7		33.3		45.5				
	原材料高	-		7.1		14.3		20.0		18.2		16.7		16.7		27.3				
	販売輸入先からの値下げ要請	-		7.1		7.1		6.7		18.2		8.3		8.3		9.1				
	仕入先からの値上げ要請	-		-		-		-		-		8.3		8.3		-				
	人件費の増加	-		-		-		6.7		-		-		8.3		9.1				
	人件費以外の経費増加	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械の狭小・老朽化	7.1		7.1		14.3		13.3		18.2		16.7		16.7		9.1				
	生産能力の不足	-		7.1		-		-		-		-		-		-				
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		6.7		-		-		-		9.1				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		9.1		8.3		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	14.3		7.1		7.1		6.7		-		-		-		-					
重点経営施策(%)	販路を広げる	57.1		64.3		64.3		60.0		72.7		58.3		50.0		90.9				
	経費を削減する	50.0		42.9		42.9		33.3		45.5		25.0		33.3		36.4				
	情報力を強化する	21.4		-		-		-		-		-		-		9.1				
	新製品・技術を開発する	14.3		14.3		21.4		20.0		36.4		41.7		16.7		18.2				
	不採算部門を整理・縮小する	7.1		-		-		-		-		8.3		-		-				
	提携先を見つける	-		14.3		14.3		20.0		27.3		25.0		25.0		18.2				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		8.3		8.3		-				
	人材を確保する	7.1		7.1		7.1		6.7		-		-		41.7		27.3				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		7.1		-		-		-		-		9.1				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	7.1		7.1		7.1		6.7		18.2		16.7		8.3		9.1				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	21.4		14.3		21.4		26.7		-		-		-		-					
有効回答事業所数	14		14		14		15		11		12		12		11					

卸売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年	平成30年	平成30年	平成30年	平成30年	平成31年	平成31年4月～	令和元年	令和元年	対	令和2年						
			1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	令和元年6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期						
業況	良い	6.3	5.9	-	-	-	6.3	-	-	6.3	-	6.7	6.7	-					
	普通	62.4	70.6	68.7	56.2	75.0	75.0	62.4	73.3	68.7	62.5	68.7	62.4	68.7	53.3	60.0	53.3		
	悪い	31.3	23.5	31.3	43.8	25.0	25.0	31.3	26.7	31.3	37.5	25.0	31.3	31.3	40.0	33.3	46.7		
	D・I	-25.0	-17.6	-31.3	-43.8	-25.0	-25.0	-25.0	-26.7	-31.3	-37.5	-18.7	-31.3	-25.0	-31.3	-33.3	-26.6	-46.7	
	修正値	-28.0	-8.5	-28.0	-47.0	-23.3	-21.5	-23.3	-25.6	-31.8	-31.7	-16.7	-32.4	-20.8	-29.5	-31.9	-27.8	-11.1	-42.5
	傾向値	-20.7	-	-22.6	-	-25.3	-	-26.4	-	-27.4	-	-26.6	-	-25.0	-	-26.0	-	-	-
売上額	増加	6.3	-	6.3	-	18.8	6.3	12.5	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	13.3	12.5	13.3	
	変わらず	68.7	82.4	68.7	75.0	62.4	68.7	50.0	93.7	68.7	81.2	62.5	81.2	68.7	75.0	46.7	62.5	53.4	
	減少	25.0	17.6	25.0	25.0	18.8	25.0	37.5	6.3	25.0	18.8	25.0	12.5	25.0	25.0	40.0	25.0	33.3	
	D・I	-18.7	-17.6	-18.7	-25.0	0.0	-18.7	-25.0	-6.3	-18.7	-18.8	-12.5	-6.2	-18.7	-25.0	-26.7	-12.5	-20.0	
	修正値	-21.5	-13.1	-14.5	-25.4	-3.5	-21.4	-18.7	-1.8	-18.2	-16.4	-12.4	-2.4	-19.7	-23.5	-21.9	-14.4	-2.2	-18.5
	傾向値	-11.2	-	-15.1	-	-18.2	-	-16.9	-	-15.6	-	-14.8	-	-16.4	-	-18.9	-	-	-
収益	増加	6.3	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	-	-	6.3	-	-	6.7	-	-	6.7	
	変わらず	62.4	76.5	68.7	81.2	62.5	68.7	62.4	93.7	75.0	81.2	81.2	68.7	75.0	53.3	75.0	60.0	60.0	
	減少	31.3	23.5	25.0	18.8	25.0	25.0	31.3	6.3	25.0	18.8	18.8	12.5	31.3	25.0	40.0	25.0	33.3	
	D・I	-25.0	-23.5	-18.7	-18.8	-12.5	-18.7	-25.0	-6.3	-25.0	-18.8	-18.8	-6.2	-31.3	-25.0	-33.3	-25.0	-26.6	
	修正値	-25.7	-17.7	-18.9	-20.1	-12.9	-19.8	-17.0	-4.9	-20.2	-11.7	-21.0	-6.9	-31.0	-25.6	-29.0	-25.4	2.0	-22.2
	傾向値	-16.3	-	-18.9	-	-21.3	-	-20.9	-	-20.3	-	-20.3	-	-22.7	-	-26.1	-	-	-
価格動向	販売価格	-6.3	0.0	0.0	-12.5	-6.2	0.0	-6.2	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-6.3	0.0	-12.5	-13.3	0.0	-13.3	
	修正値	-9.3	2.7	-1.8	-10.3	-0.8	-2.6	-7.5	2.4	-1.7	-6.3	-11.6	-3.1	2.6	-11.1	-12.5	0.7	-15.1	-12.4
	傾向値	-0.8	-	-1.6	-	-2.4	-	-3.9	-	-3.9	-	-4.7	-	-5.5	-	-5.6	-	-	
	仕入価格	12.5	17.6	18.8	0.0	6.3	18.8	18.8	12.5	25.0	25.0	25.0	18.8	18.8	37.5	13.3	18.8	6.6	
	修正値	12.5	21.6	19.9	-1.2	9.4	20.7	22.5	16.7	23.4	25.1	25.0	20.1	24.0	36.7	18.0	23.2	-6.0	8.8
	傾向値	9.7	-	9.9	-	10.8	-	12.5	-	15.7	-	18.0	-	20.3	-	21.2	-	-	-
在庫・繰り	在庫価格	0.0	-5.9	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	20.0	-6.7	6.3	-	-6.7	
	修正値	0.9	-4.9	-0.8	-1.5	0.1	-3.1	2.5	0.8	2.7	0.8	17.4	5.0	10.9	16.1	-3.1	5.6	-14.0	-3.9
	資金繰り	-37.5	-29.4	-12.5	-31.3	-25.0	-6.2	-12.5	-18.8	-25.0	-6.2	-26.6	-25.0	-18.7	-20.0	-20.0	-12.5	-20.0	
	修正値	-29.7	-28.9	-12.2	-27.0	-29.0	-13.6	-14.0	-17.1	-13.5	-5.3	-29.8	-17.1	-23.5	-27.3	-22.2	-17.6	1.3	-20.6
前年同期比	売上額	-18.7	-	-31.2	-	-18.8	-	-18.8	-	-25.0	-	-37.5	-	-25.0	-	-13.4	-	-	
	収益	-12.5	-	-25.0	-	-25.0	-	-18.7	-	-18.7	-	-25.0	-	-31.3	-	-20.0	-	-	
	販売価格	-6.3	-	0.0	-	-12.5	-	0.0	-	0.0	-	-6.6	-	0.0	-	0.0	-	-	
雇用	残業時間	-6.2	-5.9	0.0	-6.2	12.5	-6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	6.2	6.2	0.0	6.2	-6.6	6.2	0.0	
	人手	-18.8	-29.4	-12.5	-12.5	-18.8	-12.5	-12.5	-18.8	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-25.0	-18.8	-20.0	-25.0	-20.0	
借入金	借入をした(%)	25.0	23.5	25.0	0.0	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	12.5	18.8	25.0	18.8	18.8	26.7	25.0	0.0	
	借入をしな(%)	75.0	76.5	75.0	100.0	87.5	93.7	93.7	81.2	81.2	87.5	81.2	75.0	81.2	81.2	73.3	75.0	100.0	
	借入難易度	-20.0	-	-13.3	-	-15.4	-	-21.4	-	-30.8	-	-33.3	-	-33.3	-	-30.8	-	-	
有効回答事業所数	16		16		16		16		16		16		16		15				

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対	令和2年		
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期	4月～6月期	
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-5.9	-12.5	0.0	-18.8	-6.7	-6.3	-12.5	0.0	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-12.5	-6.6	-6.3				-6.6
	実施した	0.0	6.3	6.3	0.0	26.7	18.8	12.5	26.7	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8	18.8	20.0	13.3				6.7
	事業用地・建物	-	-	100.0	-	25.0	66.7	50.0	50.0	50.0	100.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	50.0				100.0
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	33.3	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-				-
	機械・設備の更改	-	100.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	33.3	33.3	50.0				100.0
	事務機器	-	-	-	-	25.0	-	50.0	25.0	50.0	-	33.3	50.0	66.7	33.3	33.3	50.0				-
	車両	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	66.7	66.7	-				-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				-
実施しない	100.0	93.7	93.7	100.0	73.3	81.2	87.5	73.3	87.5	93.7	81.2	87.5	81.2	81.2	80.0	86.7				93.3	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	43.8		31.3		31.3		25.0		37.5		37.5		31.3		40.0					
	人手不足	18.8		12.5		18.8		12.5		18.8		18.8		18.8		26.7					
	同業者間の競争の激化	37.5		43.8		43.8		43.8		37.5		43.8		37.5		46.7					
	輸入品との競争の激化	12.5		12.5		12.5		12.5		6.3		6.3		18.8		6.7					
	流通経路の変化による競争の激化	6.3		6.3		6.3		18.8		6.3		-		6.3		-					
	合理化の不足	6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		-		-		13.3					
	小口注文・多頻度配送の増加	6.3		12.5		6.3		-		6.3		6.3		12.5		6.7					
	利幅の縮小	18.8		18.8		25.0		25.0		6.3		12.5		18.8		13.3					
	取扱商品の陳腐化	6.3		-		-		-		-		-		-		-					
	販売商品の不足	6.3		6.3		6.3		-		-		6.3		-		-					
	販売先からの値下げ要請	-		-		-		6.3		6.3		12.5		-		-					
	仕入先からの値上げ要請	-		6.3		-		12.5		18.8		12.5		6.3		6.7					
	人件費の増加	-		-		-		-		-		6.3		12.5		6.7					
	人件費以外の経費の増加	6.3		6.3		-		-		-		12.5		12.5		-					
	取引先の減少	12.5		6.3		-		6.3		12.5		18.8		12.5		20.0					
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	6.3		-		6.3		6.3		-		-		-		6.7					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-						
為替レートの変動	6.3		6.3		6.3		12.5		18.8		6.3		12.5		13.3						
大手企業・工場の縮小・撤退	6.3		6.3		6.3		6.3		12.5		6.3		12.5		13.3						
その他	6.3		6.3		6.3		12.5		12.5		6.3		6.3		6.7						
問題なし	12.5		12.5		18.8		12.5		6.3		12.5		12.5		6.7						
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		37.5		37.5		50.0		56.3		56.3		56.3		73.3					
	経費を削減する	56.3		56.3		56.3		50.0		56.3		62.5		62.5		60.0					
	品揃えを充実する	31.3		12.5		31.3		6.3		-		12.5		6.3		13.3					
	情報力を強化する	18.8		18.8		12.5		25.0		12.5		18.8		25.0		33.3					
	新しい事業を始める	-		-		-		12.5		12.5		6.3		12.5		6.7					
	提携先を見つける	18.8		12.5		6.3		6.3		12.5		-		-		6.7					
	機械化を推進する	-		6.3		6.3		-		-		-		-		-					
	人材を確保する	12.5		12.5		12.5		12.5		25.0		18.8		12.5		13.3					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		6.3		-		-					
	教育訓練を強化する	6.3		12.5		6.3		6.3		6.3		6.3		-		6.7					
	流通経路の見直しをする	-		-		-		-		12.5		12.5		6.3		6.7					
	取引先を支援する	-		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		6.7					
	輸入品の取扱いを増やす	6.3		12.5		6.3		-		-		-		6.3		-					
	労働条件を改善する	6.3		-		-		-		6.3		6.3		6.3		-					
不動産の有効活用を図る	-		6.3		6.3		-		-		-		-		-						
その他	-		-		-		6.3		6.3		-		6.3		-						
特になし	12.5		18.8		25.0		18.8		12.5		18.8		12.5		13.3						
有効回答事業所数		16		16		16		16		16		16		16		15					

小売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対 前期比	令和2年 1月～3月期
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期					
業況	良	12.8	2.6	2.6	5.1	7.7	5.1	7.9	7.7	2.6	8.3	5.7	7.9	5.6	5.7	2.8	2.9		5.6	
	普通	61.6	61.5	69.2	71.8	64.1	69.3	73.7	69.2	71.1	69.5	74.3	71.0	66.6	71.4	66.6	73.6		69.4	
	悪	25.6	35.9	28.2	23.1	28.2	25.6	18.4	23.1	26.3	22.2	20.0	21.1	27.8	22.9	30.6	23.5		25.0	
	D・I	-12.8	-33.3	-25.6	-18.0	-20.5	-20.5	-10.5	-15.4	-23.7	-13.9	-14.3	-13.2	-22.2	-17.2	-27.8	-20.6		-19.4	
	修正値	-16.6	-31.1	-26.9	-21.2	-20.7	-19.6	-9.8	-20.7	-25.8	-10.7	-16.2	-17.4	-22.7	-17.4	-27.4	-24.3	-4.7	-17.4	
傾向値	-26.3		-23.3		-21.4		-18.9		-18.7		-18.7		-17.5		-19.8					
売上額	増加	15.4	10.3	7.7	7.7	10.3	5.1	13.2	7.7	5.3	5.3	5.7	5.3	8.3	-	8.3	5.6		8.3	
	変らず	61.5	66.6	71.8	74.4	61.5	77.0	71.0	66.7	63.1	71.0	77.2	73.6	75.0	80.0	75.0	77.7		77.8	
	減少	23.1	23.1	20.5	17.9	28.2	17.9	15.8	25.6	31.6	23.7	17.1	21.1	16.7	20.0	16.7	16.7		13.9	
	D・I	-7.7	-12.8	-12.8	-10.2	-17.9	-12.8	-2.6	-17.9	-26.3	-18.4	-11.4	-15.8	-8.4	-20.0	-8.4	-11.1		-5.6	
	修正値	-9.8	-10.1	-16.1	-13.0	-15.6	-11.6	-1.5	-19.2	-25.9	-14.9	-15.4	-18.1	-9.6	-19.3	-10.1	-15.3	-0.5	-5.1	
傾向値	-17.7		-14.6		-13.2		-11.9		-12.6		-14.7		-13.4		-12.9					
収益	増加	12.8	10.3	5.1	7.7	7.7	2.6	10.5	5.1	5.3	-	2.9	5.3	5.6	-	2.8	2.8		5.6	
	変らず	64.1	66.6	77.0	71.8	71.8	82.0	73.7	71.8	68.4	76.3	77.1	78.9	72.2	77.1	72.2	75.0		75.0	
	減少	23.1	23.1	17.9	20.5	20.5	15.4	15.8	23.1	26.3	23.7	20.0	15.8	22.2	22.9	25.0	22.2		19.4	
	D・I	-10.3	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-5.3	-18.0	-21.0	-23.7	-17.1	-10.5	-16.6	-22.9	-22.2	-19.4		-13.8	
	修正値	-13.2	-11.7	-16.8	-13.8	-12.1	-11.1	-5.1	-20.2	-21.2	-21.3	-20.9	-12.3	-18.6	-22.2	-22.8	-23.9	-4.2	-12.8	
傾向値	-18.3		-15.6		-13.5		-11.6		-11.6		-13.5		-14.5		-17.1					
価格動向	販売価格	2.6	-2.6	2.5	-2.6	-7.7	-5.1	-2.7	-7.7	-7.9	0.0	0.0	-2.6	-5.5	2.8	-2.8	-2.7		-11.1	
	修正値	-0.5	-5.9	2.2	-3.9	-4.1	-2.2	-2.9	-5.3	-8.8	-3.4	-0.2	-1.7	-2.4	3.9	-3.1	-1.2	-0.7	-12.0	
	傾向値	-1.1		0.1		0.3		-1.0		-2.6		-4.3		-4.3		-4.0				
	仕入価格	15.4	10.2	12.8	7.7	15.3	2.5	0.0	10.3	0.0	5.2	8.6	-2.6	8.3	8.6	5.6	11.1		5.6	
	修正値	16.0	7.0	12.0	9.3	20.2	4.1	0.9	13.5	1.9	3.6	7.6	0.5	9.6	8.5	6.8	11.9	-2.8	5.0	
傾向値	13.8		14.1		14.9		13.1		9.0		6.5		5.1		4.9					
在庫・繰り	在庫数量	15.4	5.1	7.7	15.4	10.2	5.1	5.3	7.7	2.6	7.9	5.7	0.0	-2.8	5.7	0.0	-5.6		-8.3	
	修正値	16.1	3.4	6.7	14.9	13.0	4.1	5.3	10.7	3.3	7.6	3.7	-0.3	-2.3	4.1	1.0	-4.9	3.3	-7.5	
	資金繰り	-5.1	-7.7	-10.2	-5.2	-12.8	-12.8	-13.2	-20.5	-10.5	-13.5	-11.4	-13.2	-22.2	-20.0	-22.2	-16.6		-22.2	
修正値	-6.0	-8.4	-13.3	-5.5	-10.8	-15.2	-14.9	-20.1	-12.0	-14.1	-13.5	-13.7	-19.0	-21.8	-21.5	-15.9	-2.5	-21.9		
前年同期比	売上額	-12.8		-5.1		-15.8		-23.6		-15.8		-11.4		-11.1		-16.7				
	収益	-15.3		-10.2		-23.6		-23.7		-23.7		-11.4		-25.0		-33.3				
	販売価格	5.1		-7.7		-10.3		-7.9		-15.8		2.8		-5.5		-5.6				
雇用	残業時間	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-2.7	-2.7	-2.6	-2.6	0.0	0.0	-2.6	0.0	-5.7	-5.6	0.0		-5.6	
	人手	-12.8	-16.2	-12.8	-10.3	-7.7	-8.1	-13.2	-10.5	-8.1	-16.2	-11.4	-10.8	-5.5	-11.4	-13.8	-17.1		-13.9	
借入金	借入をした (%)	10.3	0.0	7.7	2.6	2.6	2.6	5.3	5.1	5.3	10.5	5.7	2.6	8.3	2.9	5.6	0.0		8.3	
	借入をしないう (%)	89.7	100.0	92.3	97.4	97.4	97.4	94.7	94.9	94.7	89.5	94.3	97.4	91.7	97.1	94.4	100.0		91.7	
	借入難易度	-9.4		-13.8		-19.3		-15.4		-11.1		-4.2		13.0		-4.5				
有効回答事業所数	39		39		39		38		38		36		36		36					

小売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月~		令和元年		令和元年		対	令和2年	
		1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	前期比	1月~3月期		1月~3月期	
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-7.7	-2.6	-7.9	-7.7	-5.3	-7.9	-5.7	-5.3	-5.6	-5.9	-5.6	-5.6		-5.6	
	実施した	2.6	8.3	5.4	2.7	2.7	2.7	5.6	5.4	5.6	8.6	0.0	5.6	8.8	0.0	5.9	5.9		2.9	
	事業用土地・建物	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-		-
	事務機器	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	66.7	-	50.0	33.3	-	50.0	50.0		100.0	
	車両	100.0	33.3	50.0	-	-	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-		-	
	その他	-	33.3	50.0	100.0	-	-	-	50.0	-	33.3	-	-	66.7	-	50.0	50.0		-	
	実施しない	97.4	91.7	94.6	97.3	97.3	97.3	94.4	94.6	94.4	91.4	100.0	94.4	91.2	100.0	94.1	94.1		97.1	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.0		41.0		51.3		55.3		47.4		44.4		52.8		50.0			
		人手不足	5.1		7.7		15.4		26.3		26.3		22.2		11.1		11.1			
		同業者間の競争の激化	12.8		17.9		23.1		15.8		21.1		19.4		19.4		19.4			
大型店との競争の激化		25.6		28.2		25.6		26.3		31.6		36.1		30.6		36.1				
輸入製品との競争の激化		2.6		-		-		-		-		2.8		2.8		2.8				
利幅の縮小		20.5		17.9		15.4		15.8		21.1		19.4		19.4		16.7				
取扱商品の陳腐化		5.1		5.1		5.1		2.6		2.6		2.8		2.8		8.3				
販売商品の不足		-		-		-		2.6		-		-		2.8		-				
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		12.8		12.8		10.3		7.9		13.2		11.1		8.3		16.7				
人件費の増加		5.1		7.7		5.1		2.6		2.6		2.8		-		2.8				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-				
取引先の減少		5.1		2.6		-		-		-		2.8		-		2.8				
商圏人口の減少		5.1		2.6		2.6		-		2.6		-		-		-				
商店街の集客力の低下		17.9		23.1		25.6		23.7		21.1		22.2		25.0		25.0				
店舗の狭小・老朽化		2.6		5.1		10.3		5.3		5.3		5.6		11.1		11.1				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		5.1		5.1		12.8		10.5		7.9		13.9		13.9		8.3				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		2.8		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-				
その他		2.6		2.6		-		-		-		-		-		-				
問題なし	12.8		5.1		5.1		5.3		5.3		8.3		8.3		5.6					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	38.5		38.5		38.5		28.9		28.9		38.9		41.7		52.8				
	経費を削減する	23.1		41.0		30.8		31.6		28.9		30.6		27.8		27.8				
	宣伝・広告を強化する	17.9		15.4		20.5		21.1		28.9		27.8		22.2		22.2				
	新しい事業を始める	5.1		7.7		5.1		7.9		5.3		2.8		2.8		2.8				
	店舗・設備を改装する	5.1		2.6		2.6		7.9		10.5		8.3		8.3		8.3				
	仕入先を開拓・選別する	5.1		7.7		7.7		5.3		10.5		5.6		11.1		11.1				
	営業時間を延長する	5.1		2.6		2.6		2.6		-		2.8		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	15.4		17.9		25.6		18.4		21.1		22.2		25.0		30.6				
	商店街事業を活性化させる	20.5		28.2		33.3		21.1		23.7		25.0		22.2		25.0				
	機械化を推進する	-		-		-		-		2.6		-		-		-				
	人材を確保する	7.7		12.8		12.8		13.2		10.5		11.1		13.9		8.3				
	パート化を図る	-		-		2.6		-		2.6		-		2.8		-				
	教育訓練を強化する	2.6		-		-		-		2.6		2.8		-		2.8				
	輸入品の取扱いを増やす	-		2.6		2.6		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	7.7		5.1		2.6		-		2.6		5.6		-		2.8				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	12.8		7.7		10.3		18.4		5.3		5.6		8.3		8.3					
有効回答事業所数		39		39		39		38		38		36		36		36				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対 前期比	令和2年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	5.1	17.9	4.9	12.8	7.5	9.8	7.5	10.0	12.8	12.5	16.2	15.8	13.9	19.4	14.3	20.6		14.3	
	普通	74.4	69.3	75.6	69.3	72.5	73.1	77.5	72.5	74.4	70.0	70.3	71.0	72.2	75.0	68.6	70.6		68.6	
	悪い	20.5	12.8	19.5	17.9	20.0	17.1	15.0	17.5	12.8	17.5	13.5	13.2	13.9	5.6	17.1	8.8		17.1	
	D・I	-15.4	5.1	-14.6	-5.1	-12.5	-7.3	-7.5	-7.5	0.0	-5.0	2.7	2.6	0.0	13.8	-2.8	11.8		-2.8	
	修正値	-11.9	9.6	-17.5	-4.7	-15.0	-6.6	-6.8	-13.4	0.9	-2.6	-1.5	1.3	-3.0	10.4	-2.2	4.5	0.8	-0.2	
傾向値	-6.2		-6.9		-9.4		-11.6		-10.6		-6.5		-2.8		-0.6					
売上額	増加	7.7	12.8	12.2	15.4	12.5	9.8	15.0	10.0	15.4	17.5	24.3	18.4	19.4	21.6	17.1	19.4		17.1	
	変らず	69.2	79.5	73.2	69.2	72.5	78.0	70.0	72.5	69.2	67.5	62.2	65.8	66.7	67.6	60.0	72.3		62.9	
	減少	23.1	7.7	14.6	15.4	15.0	12.2	15.0	17.5	15.4	15.0	13.5	15.8	13.9	10.8	22.9	8.3		20.0	
	D・I	-15.4	5.1	-2.4	0.0	-2.5	-2.4	0.0	-7.5	0.0	2.5	10.8	2.6	5.5	10.8	-5.8	11.1		-2.9	
	修正値	-9.9	11.6	-6.8	1.5	-5.2	-2.6	1.6	-11.3	2.6	7.1	5.5	2.0	2.3	6.5	-3.5	7.3	-5.8	0.2	
傾向値	2.0		0.9		-1.0		-3.8		-3.2		0.4		3.1		3.4					
収益	増加	5.1	7.7	7.3	10.3	7.5	7.3	10.0	7.7	10.3	15.0	13.5	10.5	11.1	10.8	14.3	11.1		11.4	
	変らず	66.7	82.0	78.1	69.2	70.0	80.5	72.5	69.2	74.3	62.5	73.0	73.7	69.5	83.8	65.7	80.6		65.7	
	減少	28.2	10.3	14.6	20.5	22.5	12.2	17.5	23.1	15.4	22.5	13.5	15.8	19.4	5.4	20.0	8.3		22.9	
	D・I	-23.1	-2.6	-7.3	-10.2	-15.0	-4.9	-7.5	-15.4	-5.1	-7.5	0.0	-5.3	-8.3	5.4	-5.7	2.8		-11.5	
	修正値	-20.1	4.3	-12.0	-9.3	-15.7	-4.8	-5.4	-19.0	-4.6	-3.2	-5.5	-6.1	-7.4	1.4	-3.8	0.0	3.6	-8.8	
傾向値	-10.3		-11.3		-12.0		-12.9		-11.0		-7.8		-6.1		-5.0					
価格動向	料金価格	-2.6	-2.5	4.9	-7.7	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	2.5	2.7	-5.3	5.6	8.1	2.9	5.6		5.7	
	修正値	-3.3	-1.1	2.4	-8.6	1.8	1.8	2.3	0.2	1.2	3.5	1.3	-3.0	6.1	6.3	1.7	4.3	-4.4	3.9	
	傾向値	1.8		1.5		1.5		1.5		1.5		1.6		2.0		2.8				
	材料価格	10.3	10.3	9.8	12.8	10.0	7.3	10.0	12.5	10.3	15.0	18.9	18.4	16.7	16.2	11.4	19.4		11.4	
	修正値	18.2	9.5	6.6	15.3	11.8	5.8	8.9	16.6	17.8	14.4	14.1	21.6	15.1	13.9	12.5	19.5	-2.6	12.3	
傾向値	8.0		8.8		9.1		9.7		10.0		11.2		13.1		14.2					
在資金繰り	資金繰り	-10.2	-5.2	-2.4	-12.8	0.0	0.0	5.0	-2.5	10.2	5.0	21.6	10.6	2.7	10.8	5.7	0.0		-2.9	
	修正値	-7.1	-5.1	-6.9	-10.9	-1.5	-2.9	0.4	-5.2	11.1	3.0	13.2	10.6	2.8	5.8	4.0	-1.1	1.2	-3.8	
前年同期比	売上額	-15.4		0.0		-10.0		0.0		0.0		10.8		-2.8		0.0				
	収益	-17.9		-7.3		-12.5		-5.0		-7.7		-2.7		-5.5		-8.6				
雇用	残業時間	5.1	7.7	-2.4	7.7	0.0	-2.4	-2.5	0.0	2.5	-2.5	8.1	2.6	2.7	10.8	8.6	5.5		0.0	
	人手	-23.1	-28.9	-17.1	-23.1	-17.9	-17.1	-22.5	-17.9	-33.3	-25.0	-35.1	-31.6	-38.9	-35.1	-28.6	-36.1		-26.5	
借入金	借入をした (%)	12.8	8.3	12.2	12.8	15.0	14.6	12.5	15.0	12.8	12.5	8.6	15.8	13.9	11.1	14.7	13.9		14.7	
	借入をしないう (%)	87.2	91.7	87.8	87.2	85.0	85.4	87.5	85.0	87.2	87.5	91.4	84.2	86.1	88.9	85.3	86.1		85.3	
	借入難易度	3.2		10.4		15.1		0.0		0.0		9.7		17.2		19.3				
有効回答事業所数	39		41		40		40		39		37		36		35					

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対	令和2年
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.6	-2.6	-2.4	0.0	0.0	-2.4	0.0	0.0	0.0	2.5	-5.4	-2.7	-2.8	-2.7	2.9	2.8		2.9
	実施した	5.1	7.7	7.5	5.3	5.3	4.9	7.5	5.3	10.3	2.6	13.5	16.2	13.9	13.9	20.0	11.4		11.8
	事業用地・建物	50.0	-	66.7	-	50.0	-	33.3	-	25.0	100.0	-	-	20.0	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	33.3	-	50.0	-	50.0	-	-	25.0	100.0	-	33.3	40.0	20.0	28.6	25.0		-
	機械・設備の更改	-	33.3	-	50.0	50.0	-	-	50.0	25.0	-	60.0	16.7	40.0	40.0	42.9	50.0		50.0
	投資内容	-	-	-	-	-	-	66.7	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-		-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	50.0	66.7	33.3	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0	-	60.0	66.7	20.0	40.0	42.9	25.0		50.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない	94.9	92.3	92.5	94.7	94.7	95.1	92.5	94.7	89.7	97.4	86.5	83.8	86.1	86.1	80.0	88.6		88.2	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.0		29.3		37.5		30.0		20.5		21.6		27.8		20.0			
	人手不足	28.2		17.1		22.5		25.0		35.9		35.1		44.4		34.3			
	同業者間の競争の激化	33.3		46.3		55.0		45.0		35.9		40.5		41.7		51.4			
	大企業との競争の激化	10.3		7.3		5.0		7.5		10.3		8.1		8.3		8.6			
	合理化の不足	2.6		-		-		-		-		2.7		2.8		2.9			
	利幅の縮小	7.7		14.6		15.0		17.5		17.9		8.1		13.9		17.1			
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	材料価格の上昇	5.1		7.3		2.5		7.5		7.7		8.1		2.8		2.9			
	料金の値下げ要請	-		2.4		2.5		2.5		2.6		5.4		2.8		5.7			
	人件費の増加	17.9		12.2		10.0		5.0		15.4		5.4		16.7		11.4			
	人件費以外の経費の増加	2.6		2.4		2.5		2.5		2.6		-		2.8		-			
	技術力の不足	-		2.4		-		-		-		-		2.8		-			
	取引先の減少	7.7		7.3		5.0		2.5		2.6		2.7		-		2.9			
	商圏人口の減少	2.6		2.4		2.5		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		2.6		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		2.5		2.5		2.6		5.4		-		-			
	店舗・設備の狭小・老朽化	5.1		4.9		7.5		2.5		5.1		8.1		5.6		8.6			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		2.9			
	天候の不順	2.6		2.4		-		2.5		5.1		5.4		2.8		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		2.9			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		2.5		-		-		-		-		-				
問題なし	12.8		17.1		10.0		15.0		10.3		13.5		11.1		11.4				
重点経営施策(%)	販路を広げる	33.3		36.6		37.5		35.0		25.6		18.9		25.0		28.6			
	経費を削減する	30.8		46.3		37.5		45.0		43.6		45.9		36.1		48.6			
	宣伝・広告を強化する	15.4		22.0		30.0		30.0		33.3		29.7		30.6		20.0			
	新しい事業を始める	-		-		2.5		-		-		-		-		2.9			
	店舗・設備を改装する	-		2.4		-		-		-		5.4		5.6		5.7			
	提携先を見つける	7.7		4.9		17.5		7.5		5.1		8.1		11.1		8.6			
	技術力を強化する	10.3		4.9		10.0		7.5		17.9		8.1		8.3		8.6			
	機械化を推進する	-		-		-		-		2.6		-		-		-			
	人材を確保する	23.1		19.5		17.5		15.0		28.2		32.4		30.6		22.9			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		5.6		5.7			
	教育訓練を強化する	10.3		12.2		10.0		7.5		5.1		5.4		11.1		11.4			
	労働条件を改善する	2.6		4.9		2.5		-		2.6		2.7		5.6		2.9			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	30.8		22.0		20.0		27.5		15.4		18.9		16.7		17.1				
有効回答事業所数		39		41		40		40		39		37		36		35			

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対	令和2年	
			1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期				前期比
業況	良い	29.6	14.8	25.9	18.5	15.4	11.1	21.7	19.2	20.0	18.2	24.0	33.3	25.9	40.0	26.9	23.1			24.0	
	普通	59.3	70.4	70.4	74.1	73.1	85.2	78.3	77.0	68.0	81.8	72.0	66.7	70.4	56.0	73.1	69.2			64.0	
	悪い	11.1	14.8	3.7	7.4	11.5	3.7	-	3.8	12.0	-	4.0	-	3.7	4.0	-	7.7			12.0	
	D・I	18.5	0.0	22.2	11.1	3.9	7.4	21.7	15.4	8.0	18.2	20.0	33.3	22.2	36.0	26.9	15.4			12.0	
	修正値	12.3	3.6	20.3	9.0	12.1	12.0	20.3	17.5	5.4	19.4	19.2	25.6	27.7	39.5	24.2	19.1	-3.5			13.4
	傾向値	5.5		8.8		12.1		14.8		15.3		13.7		15.7		18.6					
売上額	増加	44.5	14.8	37.0	14.8	26.9	18.5	26.1	26.9	28.0	13.0	20.0	28.0	22.2	32.0	26.9	18.5			26.9	
	変らず	44.4	63.0	55.6	77.8	65.4	77.8	73.9	73.1	64.0	87.0	76.0	68.0	66.7	60.0	69.3	74.1			61.6	
	減少	11.1	22.2	7.4	7.4	7.7	3.7	-	-	8.0	-	4.0	4.0	11.1	8.0	3.8	7.4			11.5	
	D・I	33.4	-7.4	29.6	7.4	19.2	14.8	26.1	26.9	20.0	13.0	16.0	24.0	11.1	24.0	23.1	11.1			15.4	
	修正値	25.0	-8.5	25.5	7.2	23.1	23.2	31.6	26.3	14.9	9.7	16.7	20.6	14.3	31.4	24.6	12.0	10.3			12.3
	傾向値	4.6		11.6		17.7		23.4		25.4		22.0		19.3		17.9					
受注残	増加	40.7	18.5	37.0	18.5	30.8	14.8	30.4	26.9	24.0	13.0	32.0	24.0	25.9	36.0	30.8	25.9			19.2	
	変らず	44.5	66.7	51.9	74.1	57.7	81.5	69.6	69.3	72.0	87.0	64.0	72.0	66.7	60.0	61.5	66.7			73.1	
	減少	14.8	14.8	11.1	7.4	11.5	3.7	-	3.8	4.0	-	4.0	4.0	7.4	4.0	7.7	7.4			7.7	
	D・I	25.9	3.7	25.9	11.1	19.3	11.1	30.4	23.1	20.0	13.0	28.0	20.0	18.5	32.0	23.1	18.5			11.5	
	修正値	18.8	0.5	21.6	12.9	24.0	14.9	34.0	24.2	16.3	9.4	25.1	18.7	20.2	34.8	23.3	19.9	3.1			9.4
	傾向値	8.2		12.0		15.8		21.6		24.6		24.2		24.3		23.3					
施工高	増加	37.0	11.1	25.9	18.5	23.1	11.1	26.1	19.2	24.0	8.7	16.0	24.0	18.5	20.0	26.9	18.5			15.4	
	変らず	51.9	81.5	66.7	74.1	73.1	85.2	73.9	80.8	68.0	91.3	76.0	68.0	74.1	72.0	69.3	74.1			76.9	
	減少	11.1	7.4	7.4	7.4	3.8	3.7	-	-	8.0	-	8.0	8.0	7.4	8.0	3.8	7.4			7.7	
	D・I	25.9	3.7	18.5	11.1	19.3	7.4	26.1	19.2	16.0	8.7	8.0	16.0	11.1	12.0	23.1	11.1			7.7	
	修正値	17.4	1.0	15.4	10.9	23.1	11.9	30.3	25.5	11.6	5.2	10.7	15.5	12.7	17.5	22.9	13.4	10.2			4.1
	傾向値	3.7		7.9		12.6		18.7		21.2		18.7		16.3		14.9					
収益	増加	18.5	22.2	25.9	3.7	19.2	11.1	21.7	19.2	16.0	8.7	28.0	12.0	18.5	28.0	30.8	18.5			19.2	
	変らず	66.7	59.3	59.3	88.9	73.1	81.5	74.0	80.8	72.0	87.0	64.0	80.0	66.7	68.0	61.5	70.4			65.4	
	減少	14.8	18.5	14.8	7.4	7.7	7.4	4.3	-	12.0	4.3	8.0	8.0	14.8	4.0	7.7	11.1			15.4	
	D・I	3.7	3.7	11.1	-3.7	11.5	3.7	17.4	19.2	4.0	4.4	20.0	4.0	3.7	24.0	23.1	7.4			3.8	
	修正値	0.0	0.4	6.6	-4.6	14.9	12.1	17.5	17.1	3.0	2.0	18.0	3.6	6.9	30.8	20.2	5.0	13.3			2.4
	傾向値	0.9		1.4		4.7		8.8		11.0		12.1		12.3		12.0					
価格動向	請負価格	11.1	0.0	22.2	3.7	15.4	18.5	8.7	11.6	-4.0	0.0	12.0	0.0	11.1	12.0	3.9	7.4			-3.9	
	〃 修正値	5.8	0.0	16.9	3.2	15.5	21.3	14.3	12.7	-1.9	0.3	7.8	0.9	9.0	12.9	7.6	8.4	-1.4			-2.8
	〃 傾向値	8.1		10.5		12.0		13.3		12.5		9.3		7.5		6.4					
	材料価格	51.9	29.6	51.9	33.3	30.8	33.3	26.1	26.9	40.0	13.0	36.0	44.0	37.0	40.0	46.2	29.6			42.3	
	〃 修正値	48.1	29.3	50.8	34.6	34.7	34.6	31.8	30.6	39.2	16.7	36.4	43.7	41.5	39.2	49.2	34.9	7.7			43.7
	〃 傾向値	38.5		41.7		43.1		41.5		38.7		35.2		34.0		37.3					
在庫・繰り	在庫数量	-3.7	-3.7	-3.7	-3.7	-7.7	-11.1	0.0	-7.7	-4.0	0.0	0.0	0.0	-3.7	-8.3	-3.9	0.0			-3.9	
	〃 修正値	-0.6	-2.8	-6.1	-3.3	-8.1	-10.4	1.9	-7.7	-2.8	0.2	-3.1	-1.6	-2.6	-7.2	-2.1	-2.0	0.5			-3.5
	資金繰り	0.0	-11.5	0.0	-7.4	-7.7	-7.4	0.0	-15.4	-8.0	-8.7	0.0	-8.0	0.0	4.0	3.9	-3.7			-3.9	
	〃 修正値	-5.0	-12.8	-7.7	-10.4	-1.5	-8.0	-1.1	-10.1	-10.3	-11.4	-4.9	-10.1	6.3	2.6	2.1	1.9	-4.2			-7.1
前年同期比	売上額	33.4		40.8		23.1		21.8		32.0		32.0		14.8		23.1					
	収益	11.1		18.5		11.6		21.8		8.0		20.0		7.4		19.2					
雇用	残業時間	11.1	3.7	3.7	0.0	0.0	11.1	13.0	7.7	4.0	13.0	8.0	0.0	-22.2	0.0	3.8	-18.5			0.0	
	人手	-25.9	-25.9	-33.3	-25.9	-19.3	-29.6	-39.1	-19.3	-28.0	-34.8	-24.0	-28.0	-44.4	-16.0	-34.6	-40.7			-28.0	
借入金	借入をした (%)	18.5	14.8	22.2	18.5	30.8	25.9	43.5	28.0	28.0	26.1	24.0	20.0	14.8	24.0	30.8	33.3			30.8	
	借入をしないう (%)	81.5	85.2	77.8	81.5	69.2	74.1	56.5	72.0	72.0	73.9	76.0	80.0	85.2	76.0	69.2	66.7			69.2	
	借入難易度	-7.7		7.4		0.0		4.5		0.0		0.0		4.0		8.3					
有効回答事業所数		27		27		27		23		26		26		27		26					

建設業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対	令和2年
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	前期比	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4	-15.4	-7.4	0.0	-15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.7	0.0	-4.0	-3.8		0.0
	実施した	18.5	16.7	22.2	25.9	30.4	22.2	17.4	30.4	16.7	15.8	30.4	17.4	20.0	22.7	24.0	15.4		20.8	
	事業用地・建物	20.0	25.0	50.0	14.3	28.6	50.0	25.0	28.6	-	33.3	14.3	25.0	-	20.0	16.7	-		20.0	
	機械・設備の新・増設	-	-	16.7	14.3	-	16.7	-	-	-	-	28.6	25.0	20.0	40.0	33.3	50.0		20.0	
	機械・設備の更改	-	25.0	16.7	14.3	14.3	16.7	25.0	14.3	75.0	33.3	28.6	50.0	40.0	20.0	33.3	50.0		40.0	
	投資内容																			
	事務機器	20.0	50.0	33.3	14.3	42.9	16.7	25.0	-	-	-	42.9	25.0	40.0	40.0	16.7	-		40.0	
	車両	60.0	50.0	33.3	71.4	42.9	33.3	75.0	71.4	75.0	66.7	42.9	25.0	20.0	-	50.0	50.0		40.0	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-		-		
実施しない	81.5	83.3	77.8	74.1	69.6	77.8	82.6	69.6	83.3	84.2	69.6	82.6	80.0	77.3	76.0	84.6		79.2		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	14.8		7.4		11.1		4.3		23.1		15.4		11.1		15.4				
	人手不足	37.0		44.4		29.6		34.8		30.8		38.5		48.1		50.0				
	大手企業との競争激化	11.1		14.8		11.1		17.4		19.2		11.5		14.8		11.5				
	同業者間の競争の激化	29.6		14.8		37.0		39.1		30.8		19.2		14.8		26.9				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	合理化の不足	3.7		3.7		-		8.7		3.8		3.8		-		-				
	利幅の縮小	18.5		18.5		22.2		17.4		15.4		15.4		3.7		15.4				
	材料価格の上昇	29.6		29.6		18.5		13.0		30.8		19.2		14.8		34.6				
	下請の確保難	25.9		18.5		22.2		21.7		15.4		23.1		22.2		23.1				
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		-		3.8		-		-				
	人件費の増加	7.4		22.2		22.2		13.0		15.4		15.4		14.8		7.7				
	人件費以外の経費の増加	-		3.7		-		4.3		-		-		-		3.8				
	技術力の不足	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	14.8		18.5		14.8		13.0		3.8		3.8		18.5		7.7				
地場産業の衰退	-		3.7		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		4.3		-		-		3.7		3.8					
問題なし	14.8		14.8		11.1		13.0		7.7		15.4		14.8		15.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	40.7		44.4		33.3		26.1		30.8		30.8		22.2		30.8				
	経費を削減する	48.1		55.6		51.9		43.5		57.7		42.3		44.4		50.0				
	情報力を強化する	14.8		11.1		18.5		21.7		11.5		26.9		11.1		15.4				
	新しい工法を導入する	3.7		3.7		3.7		-		11.5		7.7		7.4		7.7				
	新しい事業を始める	-		-		-		4.3		-		-		-		-				
	技術力を高める	33.3		33.3		22.2		26.1		26.9		11.5		14.8		23.1				
	人材を確保する	40.7		37.0		37.0		47.8		46.2		38.5		63.0		50.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		3.8		-		-				
	教育訓練を強化する	7.4		7.4		3.7		4.3		3.8		3.8		-		11.5				
	労働条件を改善する	7.4		-		3.7		8.7		11.5		11.5		18.5		7.7				
不動産の有効活用を図る	7.4		3.7		-		4.3		-		3.8		3.7		3.8					
その他	-		-		-		-		-		-		3.7		3.8					
特になし	7.4		14.8		11.1		13.0		7.7		11.5		11.1		11.5					
有効回答事業所数		27		27		27		23		26		26		27		26				

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		令和元年		対	令和2年
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		10月～12月期		前期比	1月～3月期		
業況	良い	27.8	26.3	16.7	16.7	33.3	27.8	31.6	22.2	31.3	15.8	16.7	31.3	22.2	17.6	27.8			5.6	
	普通	72.2	63.2	77.7	83.3	66.7	66.6	57.9	72.2	62.4	73.7	66.6	62.4	72.2	70.6	50.0	83.3			82.3
	悪い	-	10.5	5.6	-	-	5.6	10.5	5.6	6.3	10.5	16.7	6.3	5.6	11.8	22.2	11.1			11.8
	D・I	27.8	15.8	11.1	16.7	33.3	22.2	21.1	16.6	25.0	5.3	0.0	25.0	16.6	5.8	5.6	-5.5			-5.9
	修正値	13.5	13.1	12.4	13.0	38.4	22.9	27.1	17.1	11.3	5.5	2.2	20.1	20.1	8.0	8.9	-1.4	-11.2		-7.1
	傾向値	11.4		12.3		16.5		22.0		23.0		21.2		17.8		13.7				
売上額	増加	33.3	26.3	16.7	16.7	33.3	16.7	36.8	22.2	18.8	10.5	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	5.6			16.7
	変らず	61.1	57.9	66.6	83.3	66.7	83.3	57.9	77.8	81.2	84.2	72.2	87.5	66.7	64.8	55.6	88.8			61.1
	減少	5.6	15.8	16.7	-	-	-	5.3	-	-	5.3	5.6	-	11.1	17.6	22.2	5.6			22.2
	D・I	27.7	10.5	0.0	16.7	33.3	16.7	31.5	22.2	18.8	5.2	16.6	12.5	11.1	0.0	0.0	0.0			-5.5
	修正値	17.4	10.2	7.3	9.2	30.2	20.2	28.3	21.2	8.7	4.4	23.8	5.3	13.0	7.0	-2.0	2.2	-15.0		-6.7
	傾向値	14.5		13.4		15.0		20.5		22.0		23.0		22.3		15.6				
収益	増加	33.3	21.1	22.2	22.2	33.3	22.2	42.1	22.2	18.8	15.8	22.2	12.5	22.2	17.6	22.2	-			16.7
	変らず	61.1	63.1	61.1	77.8	66.7	72.2	52.6	77.8	81.2	78.9	72.2	87.5	61.1	64.8	50.0	94.4			61.1
	減少	5.6	15.8	16.7	-	-	5.6	5.3	-	-	5.3	5.6	-	16.7	17.6	27.8	5.6			22.2
	D・I	27.7	5.3	5.5	22.2	33.3	16.6	36.8	22.2	18.8	10.5	16.6	12.5	5.5	0.0	-5.6	-5.6			-5.5
	修正値	16.9	5.7	9.6	15.3	34.6	19.7	32.7	18.5	8.8	11.4	22.2	6.4	8.8	7.3	-7.9	-5.1	-16.7		-5.8
	傾向値	13.2		14.1		16.4		22.6		24.7		25.0		22.9		14.1				
価格動向	販売価格	11.1	10.5	11.1	11.1	22.2	16.7	5.3	22.2	12.5	0.0	5.5	6.3	5.5	-11.8	0.0	5.5			5.6
	修正値	7.7	6.0	14.3	8.7	21.4	17.1	7.6	25.5	10.7	0.2	5.9	6.5	5.4	-9.6	2.5	7.2	-2.9		5.0
	傾向値	13.7		12.5		12.8		13.1		12.6		12.1		9.3		6.5				
	仕入価格	22.2	26.3	22.2	22.2	22.2	22.2	21.1	22.2	25.0	15.8	22.2	18.8	11.1	-5.9	0.0	11.1			0.0
	修正値	20.9	25.4	22.9	21.2	26.5	21.7	23.4	25.8	23.9	18.9	23.4	18.6	15.6	-3.2	4.4	13.3	-11.2		2.6
	傾向値	23.5		23.1		22.3		21.9		22.3		22.6		21.2		17.2				
在庫・繰り	在庫数量	-11.1	-15.8	-11.1	0.0	-16.7	-16.6	-5.3	-16.7	-6.3	-15.8	-11.1	0.0	-5.6	-5.8	-22.2	-27.8			-16.6
	修正値	-8.3	-19.5	-11.7	1.4	-17.4	-16.9	-8.0	-15.6	-4.2	-17.2	-12.5	-3.4	-5.0	-9.2	-22.8	-23.0	-17.8		-15.8
	資金繰り	5.5	0.0	0.0	5.5	-5.6	0.0	5.3	-5.6	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.9	-5.6	-5.5			-5.6
	修正値	1.2	0.4	3.3	1.8	-4.4	3.6	6.5	-4.7	-3.0	0.0	10.8	-3.0	4.8	7.4	-3.9	-0.4	-8.7		-6.0
前年同期比	売上額	5.6		0.0		22.2		15.8		12.5		0.0		-5.5		-16.6				
	収益	5.6		0.0		16.6		21.0		18.8		11.1		-5.5		-16.6				
雇用	残業時間	5.6	10.5	-5.6	5.6	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	5.5	0.0	0.0	0.0	-5.5	-5.5			0.0
	人手	-5.6	-10.5	-11.1	-5.6	-11.1	-11.1	-21.1	-11.1	-6.3	-21.1	-5.5	-6.3	-16.6	-11.8	-11.1	-22.2			-16.6
借入金	借入をした (%)	44.4	42.1	33.3	38.9	33.3	38.9	47.4	38.9	43.8	36.8	27.8	50.0	33.3	35.3	33.3	38.9			33.3
	借入をしない (%)	55.6	57.9	66.7	61.1	66.7	61.1	52.6	61.1	56.2	63.2	72.2	50.0	66.7	64.7	66.7	61.1			66.7
	借入難易度	11.8		17.6		6.6		0.0		28.6		25.0		0.0		5.8				
有効回答事業所数	18		18		18		19		16		18		18		18					

杉並区 中小企業の景況

令和元年度第3四半期（令和元年10月～12月）

令和2年3月 発行

登録印刷物番号

31-0009 (4)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2 階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
